

平成30年版

消防年報



赤磐市消防本部

は し が き

当消防本部では、「地域に密着した住民とともに在る消防」を合言葉に全職員一丸となり災害から住民の生命、身体及び財産の保護を目的として日々研鑽を積み重ねています。

今後におきましても、消防力の整備強化を図るとともに職員の資質向上に努め、地域住民の負託に応えるべく努力を続ける所存でございます。

この年報は、平成30年度中（火災・救急及び救助統計等は暦年）における、当消防本部の現勢と業務の概要を収録しました。本年報により当消防本部に対し一層のご理解を賜るとともに、地域の防火防災の一助としていただけるなら幸いに存じます。

令和 元年 7月

赤磐市消防本部



目 次

◎ 管内概況

1	管内の概況	1
2	管内図及び本部・署所の配置	1
3	赤磐市消防本部の発足とあゆみ	2
4	平成30年度主要行事	7

◎ 消防総務

1	消防庁舎の現況	11
2	組織図	12
3	消防指揮本部	13
4	消防隊編成図	13
5	事務分掌	14
6	歴代消防長・消防署長	18
7	消防吏員年齢構成	19
8	消防職員の推移	20
9	職員研修状況	21
10	職員の受賞状況	22
11	予算	
(1)	一般会計予算	23
(2)	市総予算との比較	24
(3)	消防費と人口との比較	24

◎ 予 防

1	一般予防	
(1)	防火対象物の現況及び査察状況	27
(2)	防火管理者を必要とする対象物の状況	28
(3)	消防用設備等の点検を要する防火対象物と報告件数	29
(4)	消防用設備等設置届出及び検査状況	30
(5)	火災予防条例に基づく届出状況	31
(6)	広報紙発刊状況	31
(7)	広報活動の状況	32
2	建築同意	
(1)	同意状況及び指導状況	32
3	危険物	
(1)	危険物施設数	33
(2)	貯蔵・取扱数量別危険物施設数	34
(3)	立入検査状況	34
(4)	危険物事務処理状況	35
4	高圧ガス	
(1)	高圧ガス施設数	36

5	煙火の消費許可	
(1)	煙火の消費許可件数	36
6	防火クラブ	
(1)	防火クラブ結成状況	37
(2)	防火クラブ活動状況	37
(3)	消防クラブ・防火クラブ受賞状況	38

◎ 警 防

1	消防装備	
(1)	消防ポンプ自動車等の保有状況	43
(2)	消防ポンプ自動車等の性能	43
2	通信施設	
(1)	有線通信指令施設	44
(2)	無線通信指令施設	45
(3)	119番取扱状況・災害情報案内利用状況	47
(4)	移動体通信受信転送等状況	48
(5)	高速道路専用電話取扱状況	48
(6)	緊急通報システム	
①	設置状況	49
②	受信状況	49
③	協力員の出向状況	49
3	火災統計	
(1)	平成30年中における火災状況	50
(2)	月別火災発生状況	51
(3)	出火原因（発火源・経過・着火物）分類	52
(4)	覚知別出火件数	53
(5)	月別・原因別出火件数	54
(6)	過去5年間の地域別火災発生件数	54
(7)	前年火災との比較	55
(8)	消防車等出動状況	56
4	水利施設	
(1)	水利状況	57
5	救急統計	
(1)	平成30年中における救急状況	58
(2)	年別救急活動状況	59
(3)	過去5年間における救急活動状況	59
(4)	月別救急活動状況	60
(5)	覚知別救急活動状況	61
(6)	職業別救急搬送状況	61
(7)	年齢別救急搬送状況	61
(8)	収容所要時間別搬送人員	61
(9)	応急処置状況	62
(10)	曜日別出動件数	62
(11)	時間別出場状況	62

(12)	管内・管外別出場件数	63
(13)	住居地別搬送人員	63
6	救急法普及状況	63
7	救助活動状況	64

◎ 消 防 団

1	歴代消防団長	67
2	平成30年度主要行事	67
3	赤磐市消防団組織図	68
4	赤磐市消防団人員・車両配置図	69

管 内 概 況

1 管内の概況

赤磐市は、岡山県の南東部に位置し、東側は和気町、南と西側を岡山市に、そして北側は美咲町・久米南町にそれぞれ接し、人口44,238人（平成31年4月1日現在）総面積209.36km²を有し県土の2.9%を占めています。

管内の地形は、六甲山（標高932m）に次ぐ瀬戸内の高峰熊山（標高508m）をはじめとする深緑の山々に囲まれ今も豊かな自然が残されています。またその麓を岡山県三大河川のひとつ吉井川が悠々と流れています。

この地域には史跡も多く、往古より両宮山古墳・備前国分寺跡に代表される備前文化の中心地として栄え、熊山遺跡には古代のロマンを求めて今も多くの人々が訪れています。

気候は、瀬戸内式気候に属し、1年を通して瀬戸内特有の少雨・温暖な気候です。この気候と肥沃な土壌を生かして平野部では米作、一方丘陵地は桃・ブドウなど果樹栽培が盛んです。

また豊かな自然や文化遺産に恵まれる一方で、交通網の発達により都市的な環境整備も進み、大規模小売店舗も出店しておりますが、人口は緩やかな減少傾向にあります。

赤磐市は「人“いきいき”まち“きらり”」をキャッチフレーズに、活力と個性あふれる、新たなまちづくりを目指しています。

2 管内図及び本部・署所の配置



3 赤磐市消防本部の発足とあゆみ

昭和48年10月1日	赤磐消防組合設立 事務局員1名 (地方自治法第284条による瀬戸・山陽・赤坂・熊山・吉井5町により一部事務組合設立)
昭和49年2月1日	消防職員7名採用
3月1日	消防職員9名採用 計17名 救急車(2B型)2台、指令車(トヨタ)1台購入
4月1日	消防本部・署設置、救急業務開始 消防職員18名採用 計35名
6月1日	消防業務開始、消防ポンプ車3台町より借用 消防職員1名採用 計36名
6月30日	無線中継局舎完成
7月17日	南分駐所庁舎起工式
8月7日	北分駐所庁舎起工式 消防ポンプ自動車(A2級)3台購入
10月15日	無線局開局(基地局4・移動局7)
10月23日	消防本部・署庁舎起工式
12月11日	南分駐所庁舎完成
昭和50年1月13日	消防ポンプ車(A2級)1台寄贈を受ける(みのる産業㈱)
1月23日	北分駐所庁舎完成
3月20日	消防本部・署庁舎完成、救急指令装置C型設置
3月24日	消防本部・署庁舎並びに南・北分駐所庁舎落成式挙行 救急車(2B型)1台寄贈を受ける(㈱日本損保協会)
4月1日	消防職員15名採用 計51名
5月15日	査察車(ミツビシ)1台購入 無線局開局(移動局1)
昭和52年4月1日	消防職員3名採用 計54名
8月1日	消防職員1名採用 計55名
8月25日	化学消防車(2型)1台購入 無線局開局(移動局1)
11月26日	連絡車(スズキ)1台寄贈を受ける(大和ハウス工業㈱)
昭和53年4月1日	消防職員4名採用 1名退職 計58名
9月21日	化学消防車(2型)1台購入 無線局開局(移動局1)
10月1日	消防職員2名採用 計60名
昭和54年9月18日	消防職員1名退職 計59名
10月8日	水そう付消防ポンプ車(1・B型)1台購入 無線局開局(移動局1)
昭和55年3月18日	救急車(2B型)1台寄贈を受ける(㈱日本損保協会)
4月1日	消防長の階級を監とする 分駐所を出張所に改称する 無線局開局(移動局1)
10月28日	指令広報車(トヨタ)1台購入
11月19日	無線局開局(移動局1)
昭和56年4月1日	消防職員2名採用 計61名
9月30日	消防職員1名退職 計60名
11月1日	消防職員1名採用 計61名
昭和57年4月1日	消防職員1名採用 計62名
10月1日	消防職員1名採用 計63名
11月28日	第1回赤磐防火駅伝大会実施

昭和58年	3月31日	消防職員1名退職 計62名
	4月 1日	消防職員1名退職 計61名
	9月21日	消防ポンプ車（A1級）1台寄贈を受ける（社）日本損保協会）
	10月 1日	赤磐消防組合発足10周年記念式典
	11月27日	第2回赤磐防火駅伝大会実施
昭和59年	10月21日	予防査察車（ホンダ）1台購入（更新）
	11月24日	第3回赤磐防火駅伝大会実施
昭和60年	1月 9日	救助工作車（イスズ）1台購入
		無線局開局（移動局1）
	1月22日	救急車（2B型）1台寄贈を受ける（日本自動車工業会）
	3月31日	指揮車（トヨタ）1台購入
	4月 1日	消防職員2名採用 計63名
	4月10日	消防職員1名退職 計62名
	10月30日	本部・署庁舎増改築
	12月 1日	第4回赤磐防火駅伝大会実施
昭和61年	3月19日	救急車（2B型）1台購入（更新）
	3月31日	消防職員2名退職 計60名
	8月26日	消防職員1名退職 計59名
	11月 3日	第5回赤磐防火駅伝大会実施
	12月12日	救急車（2B型）1台寄贈を受ける（岡山県共済農業協同組合連合会）
昭和62年	4月 1日	消防職員2名採用 計61名
	12月14日	消防ポンプ車（A2級）1台購入（更新）
昭和63年	4月 1日	消防署に救助隊（1隊）設置
	12月 6日	消防ポンプ車（A2級）1台購入（更新）
平成 元年	1月31日	救助訓練施設用地取得（586㎡）
	3月31日	消防職員1名退職 計60名
	4月 1日	消防職員2名採用 計62名
	5月 1日	赤磐消防署組織機構の改革
	11月28日	消防ポンプ車（A2級）1台購入（更新）
平成 2年	3月 3日	消防職員1名退職 計61名
	4月 1日	消防職員2名採用 計63名
	6月 5日	連絡車（スズキ）1台寄贈を受ける（大和ハウス工業株）
	12月15日	救急車（2B型）1台寄贈を受ける（岡山県共済農業協同組合連合会）
平成 3年	4月 1日	消防職員1名採用 計64名
	4月 9日	消防職員1名退職 計63名
	8月10日	消防職員1名退職 計62名
平成 4年	3月27日	救助訓練塔落成式
	4月 1日	消防職員2名採用 計64名
	9月16日	消防職員1名採用 計65名
	9月29日	消防職員1名退職 計64名
平成 5年	3月25日	新通信指令システム運用開始
		赤磐緊急通報システム「安心しTEL」運用開始
	4月 1日	消防職員4名採用 計68名
	4月18日	赤磐地区防火大会
	8月30日	水そう付消防ポンプ車1台寄贈を受ける（社）日本損保協会）
平成 6年	1月31日	消防ポンプ車（A2級）1台購入（更新）
	3月10日	救急車（2B型）1台寄贈を受ける（安田生命保険会社）
	3月31日	消防職員1名退職 計67名
	4月 1日	山陽町役場より職員1名派遣 計68名
		消防職員6名採用 計74名
	6月26日	赤磐消防組合20周年記念式典 20周年記念「消防まつり」
	8月29日	指令車1台（ミツビシ）寄贈を受ける（財）日本消防協会）（更新）

	1 2 月 6 日	北出張所庁舎増築
平成 7 年	1 月 1 7 日	} 神戸市災害派遣（阪神大震災）
	3 月 2 5 日	
	3 月 3 1 日	
	4 月 1 日	消防職員 1 名退職 計 7 3 名
	5 月 2 8 日	消防職員 2 名採用 計 7 5 名
	6 月 1 3 日	南出張所用地購入（2 4 8 . 4 1 m ² 用地拡張）
	7 月 6 日	防火広報車（イスズ）1 台寄贈を受ける（財日本防火協会）
	9 月 5 日	予防査察車（ホンダ）1 台購入（更新）
	1 2 月 1 5 日	資機材倉庫完成（軽量鉄骨平屋 2 7 . 6 6 m ² ）
平成 8 年	1 2 月 1 5 日	救急車（2 B 型）1 台寄贈を受ける（岡山県共済農業協同組合連合会）
	3 月 2 8 日	化学消防車（I 型）1 台購入（更新）
	3 月 3 1 日	消防職員 1 名退職 計 7 4 名
	4 月 1 日	消防職員 2 名採用 計 7 6 名
	8 月 2 7 日	救急車（2 B 型）1 台寄贈を受ける（岡山県エルピーガス協会）
平成 9 年	1 2 月 3 1 日	消防職員 1 名退職 計 7 5 名
	2 月 2 8 日	多目的車（トヨタ）1 台購入
		無線局開局（移動局 1）
	3 月 3 1 日	山陽町役場へ職員 1 名帰任 計 7 4 名
	4 月 1 日	消防職員 2 名採用 計 7 6 名
平成 1 0 年	6 月 3 0 日	消防職員 1 名退職 計 7 5 名
	2 月 1 7 日	高規格救急車（トヨタ）1 台購入
	3 月 3 1 日	指揮車（トヨタ）1 台購入
	4 月 1 日	消防職員 1 名採用 計 7 6 名
		高規格救急車運用開始
	1 0 月 1 日	消防職員 1 名採用 計 7 7 名
	1 1 月 3 0 日	車庫・消毒室完成（軽量鉄骨平屋 7 0 m ² ・1 5 . 6 6 m ² ）
	1 2 月 1 9 日	資機材搬送車（ミツビシ）1 台購入
		無線局開局（移動局 1）
平成 1 1 年	1 月 3 日	消防職員 1 名退職 計 7 6 名
	4 月 1 日	消防職員 1 名採用 計 7 7 名
平成 1 2 年	2 月 1 5 日	救助工作車（日野）1 台購入（更新）
	2 月 2 1 日	消防ポンプ車（日野）1 台購入（更新）
	3 月 3 1 日	消防職員 1 名退職 計 7 6 名
	4 月 1 日	消防職員 2 名採用 計 7 8 名
	4 月 3 日	消防職員 1 名退職 計 7 7 名
	7 月 1 8 日	高規格救急車（トヨタ）1 台購入
	7 月 2 8 日	事務連絡車（トヨタ）1 台購入
	8 月 1 8 日	赤磐消防署北出張所新庁舎起工式
	9 月 1 8 日	事務連絡車（スズキ）1 台購入（更新）
	1 1 月 2 1 日	消防職員 1 名退職 計 7 6 名
平成 1 3 年	3 月 1 6 日	赤磐消防署北出張所新庁舎業務開始
	3 月 3 1 日	消防職員 1 名退職 計 7 5 名
	4 月 1 日	消防職員 3 名採用 計 7 8 名
	4 月 2 0 日	赤磐消防署北出張所新庁舎落成式
平成 1 4 年	3 月 3 1 日	消防職員 2 名退職 計 7 6 名
	4 月 1 日	消防職員 2 名採用 計 7 8 名
平成 1 5 年	2 月 2 6 日	消防ポンプ車（A 2 級）2 台購入（更新）
	3 月 3 1 日	消防職員 3 名退職 計 7 5 名
	4 月 1 日	消防職員 4 名採用 計 7 9 名
	1 1 月 1 日	赤磐消防組合設立 3 0 周年設立記念式典 （ファイアーフェスタ 3 0 開催）

	1 2 月 3 日	高規格救急車（トヨタ）1 台購入
平成 1 6 年	2 月 1 6 日	資機材搬送車（スズキ）1 台購入
	2 月 2 3 日	資機材搬送車（ミツビシ）1 台購入
	3 月 5 日	赤磐消防署南出張所新庁舎落成式
	3 月 1 0 日	〃 業務開始
	3 月 3 1 日	消防職員 2 名退職 計 7 7 名
	4 月 1 日	消防職員 3 名採用 計 8 0 名
	4 月 3 0 日	消防職員 1 名退職 計 7 9 名
	6 月 3 0 日	消防職員 1 名退職 計 7 8 名
	9 月 2 8 日	人員搬送車（ホンダ）1 台購入
	1 0 月 2 8 日	指令車（トヨタ）1 台購入（更新）
	1 1 月 1 日	高規格救急車（トヨタ）1 台購入
	1 1 月 2 4 日	本部庁舎増築完成（9. 8 1 m ² ）
平成 1 7 年	3 月 7 日	組合構成市町の合併に伴い組合規約一部変更
	3 月 3 1 日	消防職員 1 名退職 計 7 7 名
	4 月 1 日	消防職員 2 名採用 計 7 9 名
	6 月 3 0 日	消防職員 1 名退職 計 7 8 名
平成 1 8 年	3 月 1 0 日	消防ポンプ車（A 2 級）1 台購入（更新）
	4 月 1 日	消防職員 2 名採用 計 8 0 名
平成 1 9 年	1 月 2 1 日	組合構成市町村の変更に伴い赤磐消防組合解散
		消防職員 1 名退職 計 7 9 名
	1 月 2 2 日	赤磐市消防本部発足（赤磐市の組織へ編入） （岡山市瀬戸町の業務受託）
	3 月 3 1 日	赤磐市消防署 東出張所庁舎落成式 赤磐市消防署 南出張所庁舎閉庁（岡山市へ移管） （岡山市瀬戸町の業務受託終了）
		消防職員 9 名退職 計 7 0 名
	4 月 1 日	赤磐市消防署 東出張所業務開始 消防職員 9 名採用 計 7 9 名
	8 月 1 7 日	消火・通報訓練指導車（マツダ）1 台寄贈を受ける （日本宝くじ協会）
平成 2 0 年	1 月 2 9 日	高規格救急車（トヨタ）1 台購入
	3 月 3 1 日	消防職員 2 名退職 計 7 7 名
	4 月 1 日	消防職員 1 名採用 計 7 8 名
	9 月 3 0 日	消防職員 1 名退職 計 7 7 名
	1 0 月 1 日	消防職員 1 名採用 計 7 8 名
平成 2 1 年	4 月 1 日	消防職員 2 名採用 計 8 0 名
	6 月 1 9 日	消防職員 1 名退職 計 7 9 名
	9 月 1 日	高機能消防通信指令センター運用開始
平成 2 2 年	2 月 1 日	防災活動車 1 台寄贈を受ける（（財）日本消防協会）
	3 月 1 9 日	消防ポンプ車（CD-1 型）1 台購入（更新）
	4 月 1 日	消防職員 5 名採用 計 8 4 名
	5 月 2 0 日	水槽付消防ポンプ車 1 台購入（更新）
	5 月 3 1 日	化学消防ポンプ車 1 台購入（更新）
平成 2 3 年	3 月 1 2 日	} 塩釜市・多賀城市災害派遣（東日本大震災）
	3 月 2 1 日	
	3 月 2 4 日	
	3 月 3 1 日	新消防庁舎移転新築用地購入 登記完了（総面積 13, 673. 03 m ² ）
	4 月 1 日	消防職員 7 名退職 計 7 7 名
	4 月 1 2 日	消防職員 7 名採用 計 8 4 名
	4 月 1 2 日	消防職員 1 名退職 計 8 3 名
平成 2 4 年	3 月 3 1 日	消防職員 5 名退職 計 7 8 名
	4 月 1 日	消防職員 4 名採用 計 8 2 名
	5 月 1 8 日	消防職員 1 名退職 計 8 1 名

	9月12日	新消防庁舎安全祈願祭
	10月23日	高規格救急自動車積載備品購入（車両は寄贈）（更新）
	12月27日	指揮車 1台購入（更新）
平成25年	3月31日	消防職員3名退職 計78名
	4月 1日	消防職員6名採用 計84名
	7月16日	新消防庁舎業務開始
	10月17日	資機材搬送車 1台購入（更新）
	8月25日	} 広島市災害派遣（広島土砂災害）
	9月 5日	
平成26年	3月17日	高規格救急自動車 1台購入（更新）
	3月31日	消防職員4名退職 計80名
	4月 1日	消防職員1名採用 計81名
	4月 1日	消防救急デジタル無線運用開始
平成27年	3月31日	消防職員3名退職 計78名
	4月 1日	消防職員5名採用 計83名
	9月 4日	事務連絡車1台購入（更新）
	4月16日	} 熊本市災害派遣（平成28年熊本地震）
	4月21日	
平成28年	1月14日	消防ポンプ自動車 1台購入（更新）
	3月31日	消防職員4名退職 計79名
	4月 1日	消防職員4名採用 計83名
平成29年	3月 1日	高規格救急自動車 1台購入（更新）
	3月31日	消防職員8名退職 計75名
	4月 1日	消防職員7名採用 計82名
平成30年	2月 7日	救助工作自動車 1台購入（更新）
	3月31日	消防職員2名退職 計80名
	4月 1日	消防職員2名採用 計82名
	7月 9日	} 倉敷市災害派遣（平成30年7月豪雨）
	7月11日	
	7月14日	〃
	10月15日	高規格救急自動車 1台購入（更新）
平成31年	4月 1日	消防職員1名採用 計83名

4 平成30年度主要行事

月	日	内 容
4 月	1 3 日	消防職員意見発表大会岡山県大会（岡山市）
5 月	1 5 日	危険物取扱者試験事前講習会
	1 6 日	赤磐市消防救助技術訓練大会
	2 4 日	赤磐市防火協会理事会（第1回）
6 月	6 日	消防職員委員会
	1 2 日	消防救助技術岡山県大会（岡山市）
	2 5 日	消防職員衛生委員会
7 月	3 日	赤磐市少年婦人防火委員会総会
	5 日	危険物取扱者保安講習会
	1 1 日	赤磐市婦人防火クラブ等リーダー研修会
	1 1 日・1 2 日	消防職員定期健康診断（全職員）
	2 5 日	消防職員衛生委員会
	3 1 日	} 消防機械器具監査（本部・本署、東出張所、北出張所）
8 月	3 日	
	6 日	昇任試験（消防司令補・消防士長）
	2 2 日	消防職員衛生委員会
	2 3 日	赤磐市防火協会理事会（第2回）
9 月	4 日	危険物取扱者試験事前講習会
	1 2 日	庁舎点検（本部・本署、東出張所、北出張所）
	1 6 日	消防職員採用試験（第一次試験）
	2 6 日	消防職員衛生委員会
1 0 月	9 日	衛生推進者養成講習
	1 6 日	赤磐市消火技術訓練大会（山陽ふれあい公園）
	2 2 日	消防職員採用試験（第二次試験）
	2 4 日	消防職員衛生委員会
1 1 月	8 日	赤磐市婦人（女性）防火クラブリーダー研修（岡山県消防学校）
	9 日～1 5 日	秋季火災予防運動
	1 1 日	ふれあい消防フェス
	1 5 日	公開消防訓練（赤磐市立山陽小学校）
	2 5 日	赤磐市総合防災訓練（くまやま水辺の楽校）
	2 8 日	消防職員衛生委員会
1 2 月	2 6 日	消防職員衛生委員会
1 月	2 0 日	赤磐市消防出初式
	2 9 日	消防職員衛生委員会
2 月	1 3 日・1 4 日	消防職員定期健康診断（隔日勤務者）
	1 5 日	赤磐市婦人防火クラブ視察研修（倉敷市消防局防災センター）
	2 2 日	赤磐市防火協会理事会（第3回）
	2 8 日	消防職員衛生委員会
3 月	1 日～7 日	春季火災予防運動
	4 日	公開消防訓練（赤坂ひまわりこども園）
	8 日	公開消防訓練（グループホーム和楽の家吉井）
	1 5 日	消防職員意見発表会予選会
	2 7 日	消防職員衛生委員会

消 防 総 務

総 務
人 事 教 養
経 理

1 消防庁舎の現況



本部（署）庁舎

庁舎棟

所 在 地	岡山県赤磐市津崎114番地
建 築 年 月 日	平成25年6月28日
構 造	鉄筋コンクリート造3階建 (一部鉄骨造)
延 床 面 積	3,148.24㎡
敷 地 面 積	9,940.97㎡



訓練塔（主塔）

構 造	鉄骨造6階建
延 床 面 積	288.00㎡

訓練塔（副塔）

構 造	鉄骨造3階建
延 床 面 積	144.00㎡



東出張所

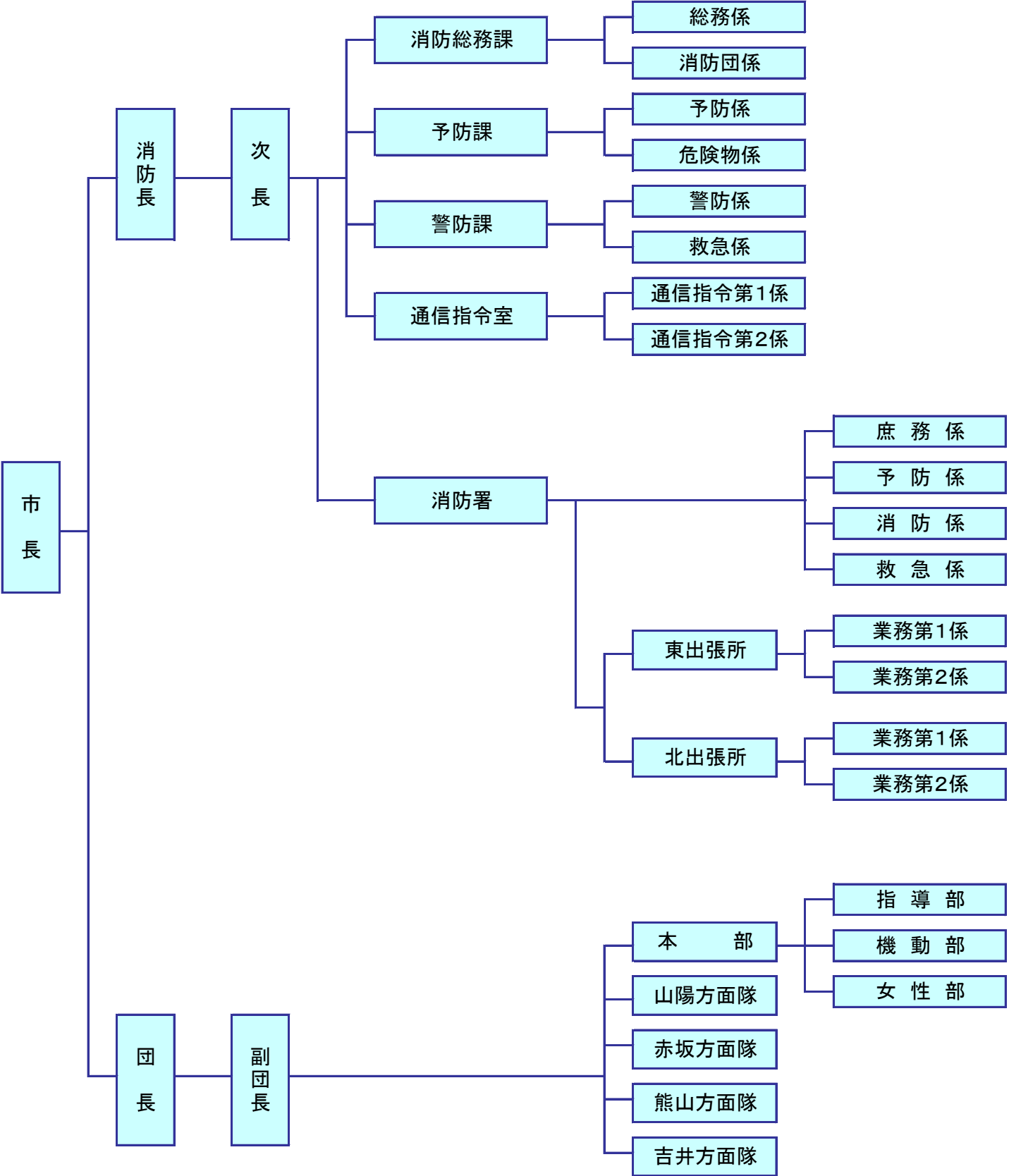
所 在 地	岡山県赤磐市沢原157番地1
建 築 年 月 日	平成19年3月15日
構 造	鉄筋コンクリート造2階建
延 床 面 積	426.43㎡
敷 地 面 積	1,385.00㎡



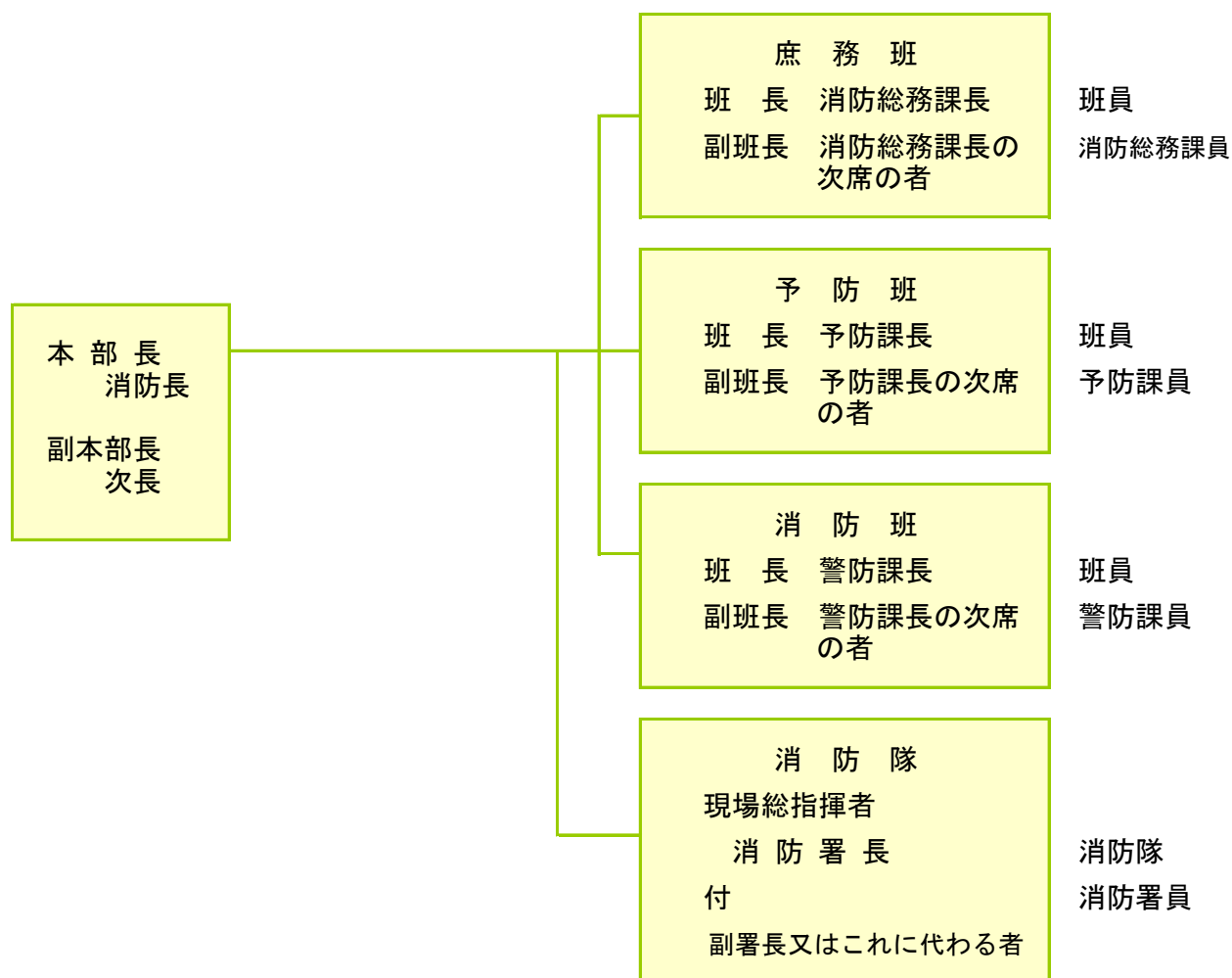
北出張所

所 在 地	岡山県赤磐市稲蒔374番地1
建 築 年 月 日	平成13年2月25日
構 造	鉄筋コンクリート造2階建
延 床 面 積	420.32㎡
敷 地 面 積	1,734.67㎡

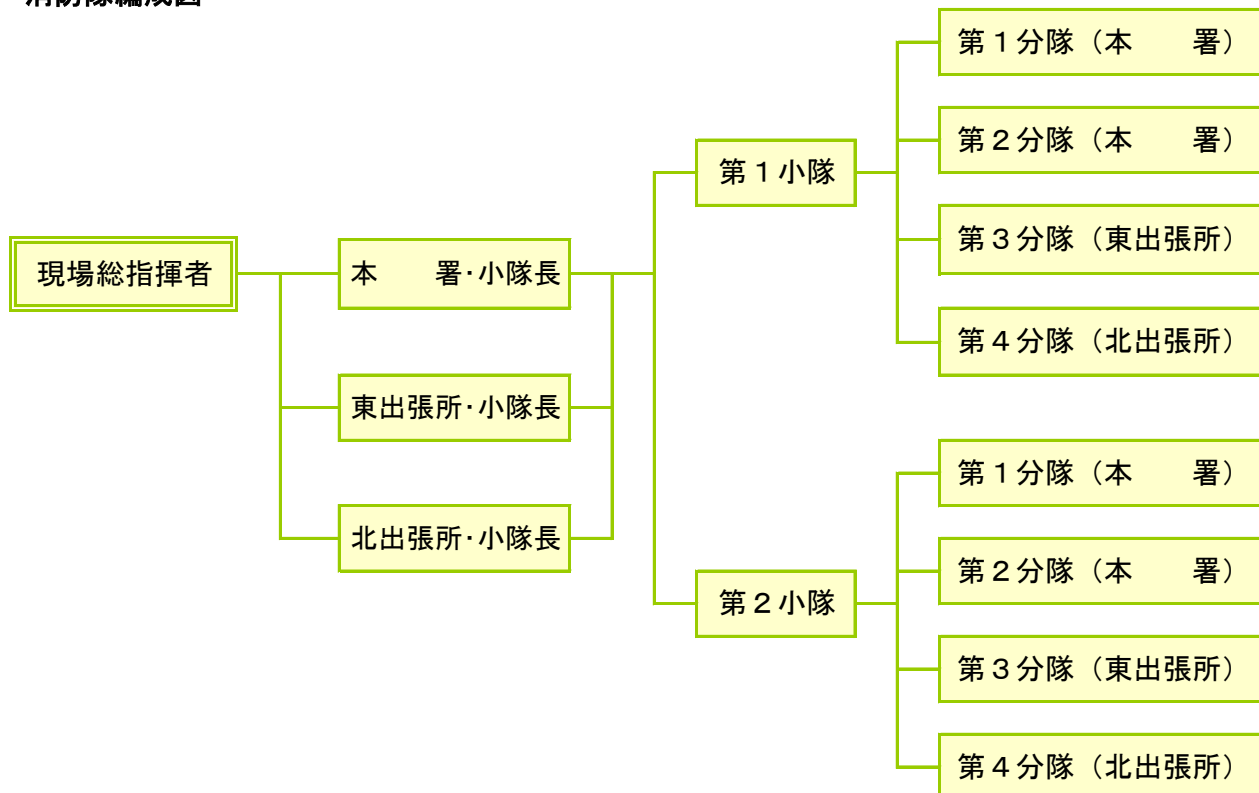
2 組 織 図



3 消防指揮本部



4 消防隊編成図



5 事務分掌

◎消防本部

消防総務課

総 務 係

- (1) 公印の保守に関する事。
- (2) 文書の收受、発送及び記録の整理保存に関する事。
- (3) 職員の勤務及び配置に関する事。
- (4) 条例、規則、規程その他例規に関する事。
- (5) 職員の任命、分限、懲戒、服務に関する事。
- (6) 職員の表彰及び賞じゅつ金に関する事。
- (7) 職員の試験及び選考に関する事。
- (8) 職員の福利厚生及び健康管理に関する事。
- (9) 職員の公務災害補償に関する事。
- (10) 職員の研修に関する事。
- (11) 消防用財産の管理、営繕保管及び備品に関する事。
- (12) 消防統計事務に関する事。
- (13) 広域消防行政の推進及び連絡調整に関する事。
- (14) 職員の貸与品に関する事。
- (15) 物品の購入及び契約に関する事。
- (16) 予算の編成、執行に関する事。
- (17) 出納管理に関する事。
- (18) 職員の給与に関する事。
- (19) その他課内の他の所掌に属さない事。

消 防 団 係

- (1) 消防団員の任免、服務に関する事。
- (2) 消防団員の表彰及び賞じゅつ金に関する事。
- (3) 消防団員の公務災害補償に関する事。
- (4) 消防団員の貸与品に関する事。
- (5) 消防団の消防機械器具の配置及び整備保全に関する事。
- (6) 消防団の火災防御活動に関する事。
- (7) 消防団の水防活動に関する事。
- (8) 消防団員の訓練及び研修に関する事。
- (9) 消防団員の福利厚生及び健康管理に関する事。
- (10) その他消防団事務に関する事。

予防課

予 防 係

- (1) 建築の確認申請の同意に関する事。
- (2) 消防用設備等の指導に関する事。
- (3) 消防用設備等の検査に関する事。
- (4) 防火対象物の使用開始に関する事。
- (5) 予防査察に関する事。
- (6) 防火管理に関する事。
- (7) 予防統計に関する事。
- (8) 防火思想の普及（広報）に関する事。

- (9) 外郭団体の育成、指導に関すること。
- (10) 火災予防条例に関すること。
- (11) 防火対象物の火災原因調査に関すること。
- (12) 火気使用制限及び措置命令に関すること。
- (13) 防火対象物の措置命令に関すること。
- (14) その他火災予防に関すること。

危険物係

- (1) 危険物製造所等の許可、認可、承認及び検査に関すること。
- (2) 危険物製造所等の立入検査に関すること。
- (3) 危険物の製造、貯蔵、取扱い及び運搬等の指導取締りに関すること。
- (4) 危険物取扱者に関すること。
- (5) 火災予防条例に関すること。
- (6) 高圧ガスの製造等の許可及び検査並びに届出に関すること。
- (7) 高圧ガスの製造等の保安検査に関すること。
- (8) 高圧ガスの輸入検査に関すること。
- (9) 液化石油ガスの充てんの許可及び検査に関すること。
- (10) 液化石油ガスの設備工事の届出に関すること。
- (11) 高圧ガス・液化石油ガス施設等の立入検査に関すること。
- (12) 高圧ガス・液化石油ガスの保安に関すること。
- (13) 煙火に関する火薬類の消費許可等に関すること。
- (14) 煙火の消費に関すること。
- (15) 危険物等の事故災害調査に関すること。
- (16) 危険物等の消防手数料に関すること。
- (17) 危険物等の統計に関すること。
- (18) 危険物等の措置命令に関すること。
- (19) 防火思想の普及（広報）に関すること。
- (20) 外郭団体の育成、指導に関すること。
- (21) その他火災予防に関すること。

警防課

警 防 係

- (1) 火災現場の指揮統制及び消防活動に関すること。
- (2) 消防地水利に関すること。
- (3) 消防機械器具の検査及び整備保全に関すること。
- (4) 水防計画及び水防活動に関すること。
- (5) 車両の配置に関すること。
- (6) 消防訓練に関すること。
- (7) 機関技術員の養成に関すること。
- (8) 消防活動に関すること。
- (9) 火災統計に関すること。
- (10) り災証明に関すること。
- (11) 火災原因調査及び火災損害調査に関すること。
- (12) 開発にともなう指導に関すること。

- (13) 救助活動に関すること。
- (14) 救助統計に関すること。
- (15) 救助訓練に関すること。
- (16) 空気充填設備に関すること。
- (17) 救助資機材の整備に関すること。
- (18) その他消防、救助に関すること。

救 急 係

- (1) 救急活動に関すること。
- (2) 救急統計に関すること。
- (3) 普及啓発活動に関すること。
- (4) 救急訓練に関すること。
- (5) 救急搬送証明に関すること。
- (6) 救急救命士養成に関すること。
- (7) 救急業務計画に関すること。
- (8) 救急隊員の選任に関すること。
- (9) 救急資器材の整備に関すること。
- (10) その他救急に関すること。

通信指令室

通信指令第1係 通信指令第2係

- (1) 水火災、救急の出動に関すること。
- (2) 消防用通信施設の運用整備保全に関すること。
- (3) 通信技術者の指導養成に関すること。
- (4) 火災警報及び気象に関すること。
- (5) 消防通信の統計に関すること。
- (6) 予防情報の受発に関すること。
- (7) 職員の非番招集に関すること。
- (8) 消防団員の出動要請を行う通報連絡に関すること。
- (9) その他通信に関すること。

◎消防署

庶 務 係

- (1) 公印の管理に関すること。
- (2) 署員の配置及び服務に関すること。
- (3) 署員の教養及び訓練に関すること。
- (4) 文書の收受、発送、記録の整理保存に関すること。
- (5) 署員の非番招集に関すること。
- (6) 署員の福利厚生に関すること。
- (7) 消防用財産の維持保全、備品の管理に関すること。
- (8) 署員の諸願書類の処理に関すること。
- (9) 消防機械器具の保守及び点検に関すること。
- (10) 消防機械器具の燃料に関すること。
- (11) その他消防署の他の係に属さないこと。

予 防 係

- (1) 火災予防の普及に関すること。
- (2) 火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の指導に関すること。
- (3) 水火災及び危険物の災害時の原因と損害に関すること。
- (4) 担当査察に関すること。
- (5) その他火災予防に関すること。

消 防 係

- (1) 火災警戒区域の設定に関すること。
- (2) 水火災の防御に関すること。
- (3) 消防地水利に関すること。
- (4) 消防・救助訓練に関すること。
- (5) 消防対象物の強制執行に関すること。
- (6) 消防警戒区域の設定に関すること。
- (7) 消防用通信施設の運用整備保全に関すること。
- (8) 救助活動に関すること。
- (9) 救助の教養訓練に関すること。
- (10) 救助訓練の安全管理に関すること。
- (11) 救助資器材の保守、管理に関すること。
- (12) 訓練塔の救助備品の保守、管理に関すること。
- (13) その他消防、救助に関すること。

救 急 係

- (1) 救急活動に関すること。
- (2) 救急の普及業務に関すること。
- (3) 救急の教養訓練に関すること。
- (4) 救急訓練の安全管理に関すること。
- (5) 救急業務に係る安全管理に関すること。
- (6) 救急の消耗品の管理に関すること。
- (7) 救急資器材の保守、管理に関すること。
- (8) その他救急に関すること。

出張所

業務第1係 業務第2係

- (1) 出張所の庶務に関すること。
- (2) 消防・救急活動に関すること。
- (3) 庁舎等の管理に関すること。
- (4) 備品、資器材等の管理に関すること。
- (5) 火災予防条例第55条に規定する届出の受理に関すること。

6 歴代消防長・消防署長

(1) 消防長
赤磐消防組合

歴代	氏名	在職年数	在職期間
初代	守本 斌	4年0月	S 49. 4. 1 ~ S 53. 3. 31
2代	岡崎 憲平	5年0月	S 53. 4. 1 ~ S 58. 3. 31
3代	則武 明	6年0月	S 58. 4. 1 ~ H 1. 3. 31
4代	藤原 孝成	5年0月	H 1. 4. 1 ~ H 6. 3. 31
5代	齊藤 安彦	3年0月	H 6. 4. 1 ~ H 9. 3. 31
6代	岡崎 彰文	7年0月	H 9. 4. 1 ~ H 16. 3. 31
7代	塩見 和明	2年10月	H 16. 4. 1 ~ H 19. 1. 21

赤磐市消防本部

初代	塩見 和明	1年2月	H 19. 1. 22 ~ H 20. 3. 31
2代	上村 博文	3年0月	H 20. 4. 1 ~ H 23. 3. 31
3代	小川 弘晃	2年0月	H 23. 4. 1 ~ H 25. 3. 31
4代	木庭 正宏	3年0月	H 25. 4. 1 ~ H 28. 3. 31
5代	黒沢 仁志	1年0月	H 28. 4. 1 ~ H 29. 3. 31
6代	矢部 敬史	1年0月	H 29. 4. 1 ~ H 30. 3. 31
7代	井元 官史		H 30. 4. 1 ~

(2) 消防署長
赤磐消防組合

歴代	氏名	在職年数	在職期間
初代	岡崎 憲平	4年0月	S 49. 4. 1 ~ S 53. 3. 31
2代	宇野 薫	1年6月	S 53. 4. 1 ~ S 54. 9. 18
3代	岡崎 憲平	3年2月	S 54. 9. 19 ~ S 57. 11. 30
4代	則武 明	3年4月	S 57. 12. 1 ~ S 61. 3. 31
5代	山本 博昭	3年0月	S 61. 4. 1 ~ H 1. 3. 31
6代	岡崎 彰文	5年0月	H 1. 4. 1 ~ H 6. 3. 31
7代	大石 恵一	2年0月	H 6. 4. 1 ~ H 8. 3. 31
8代	遠藤 雅晴	1年3月	H 8. 4. 1 ~ H 9. 6. 30
9代	塩見 和明	6年9月	H 9. 7. 1 ~ H 16. 3. 31
10代	伊永 高明	2年10月	H 16. 4. 1 ~ H 19. 1. 21

赤磐市消防署

初代	藤友 文男	4年2月	H 19. 1. 22 ~ H 23. 3. 31
2代	平尾 彰	3年0月	H 23. 4. 1 ~ H 26. 3. 31
3代	岡村 博志	3年0月	H 26. 4. 1 ~ H 29. 3. 31
4代	納所 浩典		H 29. 4. 1 ~

7 消防吏員年齢構成

(平成31年4月1日現在)

年齢	総数	うち女性 消防吏員	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
18歳								
19歳								
20歳	3							3
21歳								
22歳	2							2
23歳	2							2
24歳	3	1						3
25歳	3							3
26歳	2						2	
27歳	4						2	2
28歳	5					1	4	
29歳	2					2		
30歳	4					3	1	
31歳	7					7		
32歳	1					1		
33歳	5				2	3		
34歳	3				1	2		
35歳	2					2		
36歳	4				3	1		
37歳								
38歳	1				1			
39歳								
40歳								
41歳	3				3			
42歳	1				1			
43歳	6			1	5			
44歳	1				1			
45歳	2			2				
46歳	4			1	3			
47歳	2			1	1			
48歳	1				1			
49歳	2			1	1			
50歳	1			1				
51歳	1			1				
52歳								
53歳	1			1				
54歳	1		1					
55歳								
56歳								
57歳								
58歳								
59歳	1				1			
合計	80	1	1	9	24	22	9	15
内女性								1

平均年齢 35.9歳

8 消防職員の推移

監
司令長
司令
司令補
士長
副士長
消防士
一般職

(各年4月1日現在)

		総人数							
昭和	49年	35	4	13	5	11			
	50年	51	4	13	5	26	2		
	51年	51	4	17	4	23	2		
	52年	54	4	18	6	23	2		
	53年	58	3	6	12	9	25	2	
	54年	60	3	6	12	9	27	2	
	55年	59	2	7	11	9	27	2	
	56年	61	2	8	10	9	29	2	
	57年	62	2	7	10	9	30	2	
	58年	61	2	8	12	10	25	2	
	59年	61	3	7	12	10	25	2	
	60年	63	3	7	12	10	27	2	
	61年	60	2	3	7	11	10	25	
	62年	61	2	3	9	11	8	26	
	63年	61	2	3	9	11	10	24	
平成	元年	62	2	2	8	14	10	24	
	2年	63	2	6	7	13	13	20	
	3年	64	2	6	7	18	13	16	
	4年	64	3	5	9	18	14	13	
	5年	68	3	5	9	20	13	16	
	6年	74	4	4	10	22	11	21	
	7年	75	3	4	12	23	9	22	
	8年	76	2	6	15	20	7	24	
	9年	76		6	15	19	7	26	
	10年	76	2	6	17	19	4	26	
	11年	77	2	6	17	19	4	27	
	12年	77	2	6	17	19	7	24	
	13年	78	2	7	17	21	3	26	
	14年	78	2	6	19	22	2	25	
	15年	79	2	5	19	25		25	
	16年	80		10	16	24	6	21	
	17年	79	2	10	13	29		23	
	18年	80	5	7	16	31		19	
	19年	79	4	7	14	31		21	
	20年	79	4	7	16	30		20	2
	21年	80	4	7	18	28		22	
	22年	84	4	8	22	23		26	
	23年	84		10	21	18		33	
	24年	82		10	21	18		30	
	25年	84		10	21	16		35	
	26年	81		10	22	13	2	32	
	27年	83		11	22	18		30	
	28年	83		10	22	22		27	
	29年	82		9	21	20		28	3
	30年	82		8	22	22	5	21	3
	31年	83		9	24	22	9	15	3

※再任用は網掛け部分。

9 職員研修状況

(平成30年度)

種 別 \ 階 級 別			計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
消防大学校	総合教育	幹部科							
		上級幹部科							
	専科教育	警防科							
		救助科							
		救急科							
		予防科							
		危険物科							
		火災調査科	1			1			
救急救命士養成所	新規養成課程		2				1	1	
	指導救命士課程		1			1			
岡山県消防学校	初任教育		1						1
	幹部教育	初級幹部科	2			2			
		中級幹部科	1		1				
		上級幹部科							
	専科教育	警防科	2				2		
		予防科							
		火災調査科	2			2			
		救急科	1						1
		救助科	2					2	
	特別教育	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡講習	2				2		
その他		特殊災害科(香川県)	1				1		

10 職員の受賞状況

(平成30年度)

受賞種別 階級別	計	消防庁長官		岡山県知事		日本消防協会		岡山県消防協会			全国消防長会			
		功 労 章	永 年 勤 続 功 労 章	功 労 章	永 年 勤 続 功 労 章	精 績 章	勤 続 賞	功 労 章	表 彰 章	精 勤 章	永 年 勤 続 功 労 者	表 彰 30 年	支 部 長 表 彰 15 年	特 別 功 労 表 彰
計	9				1	1		1	1	2		3		
消 防 司 令 長	2				1	1								
消 防 司 令	2							1	1					
消 防 司 令 補	5									2		3		
消 防 士 長														
消 防 副 士 長														
消 防 士														
一 般 職														

11 予 算

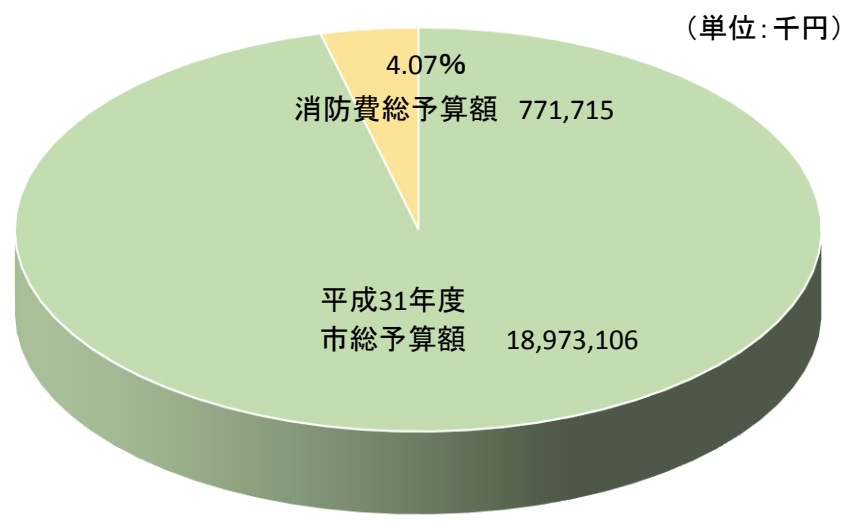
(1) 一般会計予算

歳 出

(単位：千円)

款・項・目	節	平成30年度 当初予算	平成31年度 当初予算	増減額
消 防 費		751,879	771,715	19,836
常 備 消 防 費		611,174	630,804	19,630
	給 料	264,805	274,102	9,297
	職 員 手 当	183,727	189,767	6,040
	共 済 費	81,947	85,430	3,483
	報 償 費	32	20	△ 12
	旅 費	1,451	1,569	118
	需 用 費	30,348	31,291	943
	役 務 費	7,597	7,835	238
	委 託 料	25,037	25,506	469
	使用料及び賃借料	3,434	2,439	△ 995
	工 事 請 負 費	402	0	△ 402
	備 品 購 入 費	1,834	2,150	316
	負担金、補助及び交付金	10,052	10,222	170
	公 課 費	508	473	△ 35
非 常 備 消 防 費		71,699	70,697	△ 1,002
	報 酬	21,955	21,895	△ 60
	報 償 費	632	628	△ 4
	旅 費	12,000	12,000	0
	交 際 費	30	30	0
	需 用 費	5,096	2,053	△ 3,043
	役 務 費	5	5	0
	使用料及び賃借料	162	174	12
	備 品 購 入 費	0	2,099	2,099
	負担金、補助及び交付金	31,819	31,813	△ 6
消 防 施 設 費		69,006	70,214	1,208
	旅 費	75	98	23
	需 用 費	5,058	4,378	△ 680
	役 務 費	1,736	1,654	△ 82
	工 事 請 負 費	2,640	3,799	1,159
	備 品 購 入 費	36,000	41,000	5,000
	負担金、補助及び交付金	21,939	18,427	△ 3,512
	公 課 費	1,558	858	△ 700

(2) 市総予算との比較



(3) 消防費と人口との比較

(平成31年4月1日現在)

平成31年度 消防費予算額	1世帯当り 平均負担額	人口1人当り 平均負担額	備 考
771,715千円 (19,836千円)	41,978円 (691円)	17,445円 (465円)	世帯数 18,384世帯 人 口 44,238人

※ () 内は対前年度増減額。

予

防

一 般 予 防
建 築 同 意
危 険 物
高 圧 ガ ス
煙火の消費許可
防 火 ク ラ ブ

1 一般予防

(1) 防火対象物の現況及び査察状況

(平成30年度)

用 途 別			区 分	対象物数	査察件数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館		1	
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場		28	3
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等			
	ロ	遊技場・ダンスホール		4	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等			
	ニ	カラオケボックス等		1	
3	イ	待 合 料 理 店 の 類			
	ロ	飲 食 店		16	3
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト		73	17
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所		4	1
	ロ	寄宿舎・共同住宅		51	
6	イ	病 院 ・ 診 療 所		23	6
	ロ	重 度 入 所 施 設		14	7
	ハ	軽度入所施設保育所等		49	10
	ニ	幼 稚 園		6	
7		小学校・中学校・高等学校		51	23
8		図 書 館 ・ 博 物 館		4	2
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 特 殊 浴 場			
	ロ	公 衆 浴 場			
10		車 両 の 停 車 場			
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会		5	
12	イ	工 場 ・ 作 業 場		223	30
	ロ	映 画 ス タ ジ オ			
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場		8	
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫			
14		倉 庫		110	7
15		前各号に該当しない事業所		139	9
16	イ	特定を含む複合用途対象物		45	16
	ロ	上記以外の複合用途対象物		19	1
16の2		地 下 街			
16の3		準 地 下 街			
17		重 要 文 化 財			
18		ア ー ケ ー ド			
19		市 町 村 指 定 の 山 林			
20		自治省令で定める舟車			
合 計				874	135

(2) 防火管理者を必要とする対象物の状況

(平成30年度)

区 分 用 途 別			防 火 数 対 象 物 数	防火管理者 届 出 数	消 防 計 画 届 出 数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館			
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	20		
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等			
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	2	1	1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等			
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	1		
3	イ	待 合 料 理 店 の 類			
	ロ	飲 食 店	12	1	1
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	35	17	18
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	2		
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	4	1	1
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	5		1
	ロ	重 度 入 所 施 設	11	5	6
	ハ	軽 度 入 所 施 設 保 育 所 等	24	10	18
	ニ	幼 稚 園	4		6
7		小 学 校 ・ 中 学 校 ・ 高 等 学 校	19	9	14
8		図 書 館 ・ 博 物 館	4	1	1
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 特 殊 浴 場			
	ロ	公 衆 浴 場			
10		車 両 の 停 車 場			
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	3		
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	4	6	7
	ロ	映 画 ス タ ジ オ			
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場			
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫			
14		倉 庫		1	1
15		前各号に該当しない事業所	15	2	2
16	イ	特定を含む複合用途対象物	35	7	10
	ロ	上記以外の複合用途対象物	28	5	4
16の2		地 下 街			
16の3		準 地 下 街			
17		重 要 文 化 財			
合 計			228	66	91

(3) 消防用設備等の点検を要する防火対象物と報告件数

(平成30年度)

用 途 別			1,000㎡以上		1,000㎡未満		合 計	
			対象 物数	報告 件数	対象 物数	報告 件数	対象 物数	報告 件数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館	1				1	
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	3	3	25	17	28	20
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等						
	ロ	遊技場・ダンスホール	1	1	3	1	4	2
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等						
	ニ	カラオケボックス等			1		1	
3	イ	待合料理店の類						
	ロ	飲 食 店	1		15	5	16	5
4		百貨店・マーケット	24	20	40	19	64	39
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所			3	3	3	3
	ロ	寄宿舎・共同住宅	5	3	41	15	46	18
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	1	1	21	8	22	9
	ロ	重 度 入 所 施 設	6	5	6	5	12	10
	ハ	軽度入所施設保育所等	5	4	36	23	41	27
	ニ	幼 稚 園	1	1	4	4	5	5
7		小学校・中学校・高等学校	32	24	19	12	51	36
8		図 書 館 ・ 博 物 館	2	2	2	2	4	4
9	イ	蒸気浴場・特殊浴場						
	ロ	公 衆 浴 場						
10		車 両 の 停 車 場						
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会			5	3	5	3
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	66	44	135	35	201	79
	ロ	映 画 ス タ ジ オ						
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場	1		7	4	8	4
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫						
14		倉 庫	18	12	80	25	98	37
15		前各号に該当しない事業所	35	23	101	53	136	76
16	イ	特定を含む複合用途対象物	11	7	30	14	41	21
	ロ	上記以外の複合用途対象物	3	2	11	3	14	5
16の2		地 下 街						
16の3		準 地 下 街						
17		重 要 文 化 財						
合 計			216	152	585	251	801	403

(4) 消防用設備等設置届出及び検査状況

(平成30年度)

用 途 別 \ 区 分			消防用設備等 設 置 届	消防用設備等 検 査
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館		
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	3	2
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等		
	ロ	遊技場・ダンスホール		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等		
	ニ	カラオケボックス等		
3	イ	待合料理店の類		
	ロ	飲 食 店	1	1
4		百貨店・マーケット	2	2
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	1	
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅		1
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	5	1
	ロ	重 度 入 所 施 設	13	8
	ハ	軽度入所施設保育所等	5	4
	ニ	幼 稚 園	1	
7		小学校・中学校・高等学校	4	3
8		図 書 館 ・ 博 物 館		
9	イ	蒸気浴場・特殊浴場		
	ロ	公 衆 浴 場		
10		車 両 の 停 車 場		
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会		
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	14	9
	ロ	映 画 ス タ ジ オ		
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場		
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫		
14		倉 庫	2	2
15		前各号に該当しない事業所	4	2
16	イ	特定を含む複合用途対象物	4	1
	ロ	上記以外の複合用途対象物		1
16の2		地 下 街		
16の3		準 地 下 街		
17		重 要 文 化 財		
合 計			59	37

(5) 火災予防条例に基づく届出状況

(平成30年度)

種 別	件 数
防火対象物使用開始届	22
炉・かまど・ボイラー等設置届	9
発電・変電・蓄電池設備設置届	32
ネオン管灯設備設置届	0
水素ガスを充填する気球の設置届	0
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為届	97
煙火打上げ・仕掛け届	3
催物の開催届	0
水道の断水・減水届	0
道路工事・専用届	83
露店等の開設届	63
少量危険物貯蔵取扱届	1
指定可燃物貯蔵取扱届	1
合 計	311

(6) 広報活動の状況

(平成30年度)

活動内容 \ 区 分	実 施 数	参加者数	消防側実施者数
防 火 研 修 会	21	587	37
消 防 訓 練	5	233	57
消 火 訓 練	8	101	19
映 画 ・ ス ラ イ ド の 上 映	9	354	18
予 防 巡 回 広 報	26	0	144
移 動 防 火 相 談 所 開 設	0	0	0
署 内 見 学	29	753	96
避 難 訓 練	36	5,546	76
起 震 車 体 験	9	642	20
煙 体 験	6	328	12
合 計	149	8,544	479

2 建築同意

(1) 同意状況及び指導状況

(平成30年度)

種 別	件 数
建 築 同 意	47
建 築 不 同 意	0
指 導 無	30
指 導 有	17

3 危 険 物

(1) 危険物施設数

(平成30年度)

区 分		件 数
製 造 所		2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	22
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	17
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	4
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	29
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	11
	屋 外 貯 蔵 所	
	小 計	83
取 扱 所	給 油 取 扱 所	34
	販 売 取 扱 所	
	移 送 取 扱 所	
	一 般 取 扱 所	25
	小 計	59
合 計		144
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 所		252
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 所		45

(2) 貯蔵・取扱数量別危険物施設数

(平成30年度)

区 分		数量の別	5 倍以下	5 倍を超え 10 倍以下	10 倍を超え 50 倍以下	50 倍を超え 100 倍以下	100 倍を超え 150 倍以下	150 倍を超え 200 倍以下	200 倍を超えるもの	総 数
製 造 所				1	1					2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		14	3	5					22
	屋外タンク貯蔵所		3	8	2	2	2			17
	屋内タンク貯蔵所		2	2						4
	地下タンク貯蔵所		13	6	8	2				29
	簡易タンク貯蔵所									
	移動タンク貯蔵所		9	1	1					11
	屋 外 貯 蔵 所									
	小 計		41	20	16	4	2			83
取 扱 所	給 油 取 扱 所		6	4	8	4		5	7	34
	販 売 取 扱 所									
	移 送 取 扱 所									
	一 般 取 扱 所		8	7	6	3		1		25
	小 計		14	11	14	7		6	7	59
合 計			55	32	31	11	2	6	7	144

(3) 立入検査状況

(平成30年度)

区 分		立入検査延回数	施設数
製 造 所		2	2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	11	22
	屋外タンク貯蔵所	10	17
	屋内タンク貯蔵所	2	4
	地下タンク貯蔵所	8	29
	簡易タンク貯蔵所		
	移動タンク貯蔵所	8	11
	屋 外 貯 蔵 所		
	小 計	39	83
取 扱 所	給 油 取 扱 所	26	34
	販 売 取 扱 所		
	移 送 取 扱 所		
	一 般 取 扱 所	9	25
	小 計	35	59
合 計		76	144

(4) 危険物事務処理状況

① 申請関係

(平成30年度)

種 別			件 数
許 可	設 置	製 造 所	
		貯 蔵 所	
		取 扱 所	2
	変 更	製 造 所	
		貯 蔵 所	1
		取 扱 所	11
	小 計		14
完 成 検 査	設 置	製 造 所	
		貯 蔵 所	
		取 扱 所	3
	変 更	製 造 所	
		貯 蔵 所	1
		取 扱 所	9
	小 計		13
タンク 検 査	水 圧		
	水 張		
	小 計		
予防規程認可(変更)申請			2
仮 使 用 承 認 申 請			9
仮貯蔵仮取扱承認申請			3
完成検査済証再交付申請			
合 計			41

② 届出関係

(平成30年度)

種 別	件 数
危険物の品名・数量・倍数変更届	2
危険物製造所等譲渡引渡届	
危険物製造所等廃止届	4
危険物保安監督者選解任届	11
危険物取扱責任者選解任届	3
危険物製造所等変更届	29
火気使用工事届	4
液化石油ガス意見書交付	
液化石油ガス通報受理	
液化石油ガス設備工事届	1
移送の経路等に関する書面	7
合 計	61

4 高圧ガス

(1) 高圧ガス施設数

(平成30年度)

区 分		件 数
第1種製造者	一 般 則	3
	液 石 則	
	一 般 則 ・ 液 石 則 適 用	
	冷 凍 則	1
	小 計	4
第2種製造者	一 般 則	8
	液 石 則	
	一 般 則 ・ 液 石 則 適 用	
	冷 凍 則	2
	小 計	10
第1種貯蔵所	一 般 則	
	液 石 則	
	一 般 則 ・ 液 石 則 適 用	
	小 計	
第2種貯蔵所	一 般 則	5
	液 石 則	1
	一 般 則 ・ 液 石 則 適 用	
	小 計	6
販 売 所		5
容 器 検 査 所		
そ の 他		
合 計		25

5 煙火の消費許可

(1) 煙火の消費許可件数

(平成30年度)

区 分		件 数
煙 火 消 費 許 可		4
立入検査	消 費 場 所 等 事 前 調 査	4
	消費基準終了時・消費中立入検査	2

6 防火クラブ

(1) 防火クラブ結成状況

(平成31年4月現在)

	ク ラ ブ 数	人 員
幼 年 消 防 ク ラ ブ	20	1,436
少 年 消 防 ク ラ ブ	12	2,413
婦 人 防 火 ク ラ ブ	11	178

(2) 防火クラブ活動状況

(平成30年度)

活動内容	クラブ別	幼年消防クラブ	少年消防クラブ	婦人防火クラブ	合 計
消 防 車 写 生 大 会		13	11		24
防 火 作 文			4		4
防 火 パ レ ー ド		1			1
一 日 体 験 入 署			8		8
防 火 学 習 会					
救 急 教 室					
地 震 体 験		1	2	1	4
防 火 研 修 会			1	17	18
消 火 訓 練		1	2		3
住警器街頭キャンペーン				2	2
山火事街頭キャンペーン				1	1
少年消防クラブ入団式			12		12
消 防 署 見 学		4	10		14
合 計		20	50	21	91

(3) 消防クラブ・防火クラブ受賞状況

※ 赤 磐 市：赤磐市少年婦人防火委員会（合併後）
 赤磐地区：赤磐地区少年婦人防火委員会（合併前）
 岡 山 県：岡山県少年婦人防火委員会
 婦 防 協：岡山県婦人防火クラブ連絡協議会

幼年消防クラブ受賞状況

受賞年度	表 彰 者	表 彰 種 別	受 賞 者
S. 6 1	赤 磐 地 区	優 良 防 火 ク ラ ブ	山陽桜保育園幼年消防クラブ
S. 6 1	岡 山 県	〃	山陽桜保育園幼年消防クラブ
S. 6 2	赤 磐 地 区	〃	石相保育園幼年消防クラブ
S. 6 3	〃	〃	可真幼稚園幼年消防クラブ
S. 6 3	〃	〃	佐伯北保育所幼年消防クラブ
S. 6 3	岡 山 県	〃	佐伯北保育所幼年消防クラブ
H. 元	〃	〃	軽部保育所幼年消防クラブ
H. 元	〃	柴 田 賞	山陽桜保育園幼年消防クラブ
H. 2	〃	優 良 指 導 者	佐伯北保育所幼年消防クラブ指導者
H. 3	赤 磐 地 区	〃	山陽桜保育園幼年消防クラブ指導者
H. 4	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	さくらが丘保育園幼年消防クラブ
H. 6	〃	〃	さんこう保育園幼年消防クラブ
H. 7	〃	〃	豊田保育園幼年消防クラブ
H. 7	岡 山 県	〃	軽部保育所幼年消防クラブ
H. 8	〃	優 良 指 導 者	山陽桜保育園幼年消防クラブ指導者
H. 8	〃	柴 田 賞	佐伯北保育所幼年消防クラブ
H. 9	赤 磐 地 区	優 良 指 導 者	桜が丘幼稚園幼年消防クラブ指導員
H. 9	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	仁美幼稚園幼年消防クラブ
H. 9	岡 山 県	〃	さくらが丘保育園幼年消防クラブ
H. 10	赤 磐 地 区	優 良 指 導 者	黒本保育所幼年消防クラブ指導者
H. 11	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	笹岡保育園幼年消防クラブ
H. 11	〃	優 良 指 導 者	さんこう保育園幼年消防クラブ指導者
H. 11	岡 山 県	優 良 防 火 ク ラ ブ	さんこう保育園幼年消防クラブ
H. 12	赤 磐 地 区	〃	桜が丘地域保育センター幼年消防クラブ
H. 12	〃	優 良 指 導 者	いわなし幼稚園幼年消防クラブ指導者
H. 13	〃	〃	軽部保育所幼年消防クラブ指導者
H. 14	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	ひかり幼稚園幼年消防クラブ
H. 15	〃	〃	桜が丘幼稚園幼年消防クラブ
H. 15	〃	優 良 指 導 者	石相保育園幼年消防クラブ指導者
H. 16	赤 磐 地 区	優 良 防 火 ク ラ ブ	とよた保育園幼年消防クラブ
H. 16	〃	〃	周匝保育所幼年消防クラブ
H. 16	岡 山 県	優 良 指 導 者	山陽桜保育園幼年消防クラブ指導者
H. 17	赤 磐 地 区	優 良 防 火 ク ラ ブ	あすなろ保育園幼年消防クラブ
H. 18	〃	〃	いわなし幼稚園幼年消防クラブ
H. 18	岡 山 県	〃	さくらが丘保育園幼年消防クラブ
H. 19	赤 磐 市	〃	山陽国分寺保育園幼年消防クラブ
H. 20	〃	〃	さくらんぼ保育園幼年消防クラブ
H. 20	岡 山 県	〃	とよた保育園幼年消防クラブ
H. 21	赤 磐 市	〃	黒本保育園幼年消防クラブ
H. 22	〃	〃	仁美保育園幼年消防クラブ
H. 22	岡 山 県	柴 田 賞	あすなろ保育園幼年消防クラブ
H. 22	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	山陽国分寺保育園幼年消防クラブ
H. 23	赤 磐 市	〃	山陽北幼稚園幼年消防クラブ
H. 24	〃	〃	山陽西幼稚園幼年消防クラブ
H. 24	岡 山 県	〃	いわなし幼稚園幼年消防クラブ
H. 25	赤 磐 市	優 良 指 導 者	山陽桜保育園幼年消防クラブ指導者
H. 25	岡 山 県	柴 田 賞	とよた保育園幼年消防クラブ
H. 25	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	周匝保育園幼年消防クラブ
H. 26	赤 磐 市	〃	山陽幼稚園幼年消防クラブ
H. 27	〃	優 良 指 導 者	山陽国分寺保育園幼年消防クラブ指導者
H. 27	岡 山 県	優 良 防 火 ク ラ ブ	石相保育園幼年消防クラブ
H. 28	赤 磐 市	優 良 指 導 者	桜が丘地域保育センター幼年消防クラブ指導者
H. 29	〃	〃	山陽西幼稚園幼年消防クラブ指導者
H. 29	岡 山 県	優 良 防 火 ク ラ ブ	桜が丘地域保育センター幼年消防クラブ
H. 29	〃	柴 田 賞	さくらが丘保育園幼年消防クラブ

少年消防クラブ受賞状況

受賞年度	表彰者	表彰種別	受賞者
S. 59	赤磐地区	優良防火クラブ	小野田小学校少年消防クラブ
S. 60	〃	優良指導者	町苅田少年消防クラブ指導者
S. 61	岡山県	〃	町苅田少年消防クラブ指導者
S. 63	赤磐地区	優良防火クラブ	豊田小学校少年消防クラブ
H. 元	〃	〃	町苅田少年消防クラブ
H. 元	〃	優良指導者	磐梨小学校少年消防クラブ指導者
H. 2	岡山県	柴田賞	磐梨小学校少年消防クラブ
H. 4	赤磐地区	優良防火クラブ	仁美小学校少年消防クラブ
H. 5	岡山県	〃	豊田小学校少年消防クラブ
H. 7	赤磐地区	〃	桜が丘小学校少年消防クラブ
H. 8	岡山県	〃	仁美小学校少年消防クラブ
H. 9	赤磐地区	〃	山陽東小学校少年消防クラブ
H. 9	〃	優良指導者	磐梨小学校少年消防クラブ指導者
H. 9	岡山県	優良防火クラブ	桜が丘小学校少年消防クラブ
H. 9	消防庁長官	〃	磐梨小学校少年消防クラブ
H. 10	赤磐地区	〃	城南小学校少年消防クラブ
H. 10	〃	優良指導者	町苅田少年消防クラブ指導者
H. 12	岡山県	優良防火クラブ	城南小学校少年消防クラブ
H. 12	赤磐地区	優良指導者	桜が丘小学校少年消防クラブ指導者
H. 13	〃	〃	豊田小学校少年消防クラブ指導者
H. 14	〃	〃	山陽西小学校少年消防クラブ指導者
H. 14	〃	優良防火クラブ	山陽小学校少年消防クラブ
H. 15	岡山県	〃	山陽小学校少年消防クラブ
H. 16	赤磐地区	〃	山陽北小学校消防クラブ
H. 16	岡山県	〃	山陽西小学校少年消防クラブ
H. 17	赤磐地区	〃	石相小学校少年消防クラブ
H. 17	岡山県	〃	山陽北小学校消防クラブ
H. 19	赤磐市	〃	軽部小学校消防クラブ
H. 19	岡山県	〃	石相小学校少年消防クラブ
H. 20	赤磐市	〃	笹岡小学校少年消防クラブ
H. 20	岡山県	柴田賞	石相小学校少年消防クラブ
H. 30	赤磐市	優良指導者	山陽北小学校消防クラブ指導者

婦人防火クラブ・消防隊等受賞状況

受賞年度	表彰者	表彰種別	受賞者
S. 56	岡山県	優良婦人消防隊	布都美第2婦人消防隊
S. 56	〃	〃	是里第1婦人消防隊
S. 60	日本防火協会	〃	是里婦人消防隊
S. 61	赤磐地区	優良指導者	徳富婦人防火クラブ指導者
S. 61	岡山県	優良防火クラブ	下分婦人防火クラブ
S. 63	赤磐地区	〃	穂崎婦人防火クラブ
H. 2	〃	〃	徳富婦人防火クラブ
H. 2	日本防火協会	優良婦人消防隊	熊山町婦人消防隊
H. 3	赤磐地区	優良防火クラブ	ヤヨイ婦人防火クラブ
H. 3	婦防協	〃	穂崎婦人防火クラブ
H. 5	赤磐地区	優良指導者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 5	婦防協	優良防火クラブ	徳富婦人防火クラブ
H. 5	日本防火協会	優良婦人消防隊	熊山町婦人消防隊
H. 5	〃	優良指導者	熊山町婦人消防隊指導者
H. 6	婦防協	優良防火クラブ	ヤヨイ婦人防火クラブ
H. 8	赤磐地区	〃	惣分婦人防火クラブ
H. 8	〃	〃	穂崎婦人防火クラブ
H. 8	婦防協	〃	町苅田婦人防火クラブ
H. 9	赤磐地区	〃	由津里婦人防火クラブ
H. 9	岡山県	〃	黒本・相坂婦人防火クラブ
H. 10	赤磐地区	〃	佐古婦人防火クラブ
H. 10	〃	優良指導者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 10	岡山県	優良防火クラブ	惣分婦人防火クラブ
H. 11	赤磐地区	〃	小原婦人防火クラブ
H. 11	〃	優良指導者	是里第1婦人消防隊指導者
H. 12	〃	優良防火クラブ	町苅田婦人防火クラブ
H. 12	〃	優良指導者	黒本・相坂婦人防火クラブ指導者
H. 12	岡山県	優良防火クラブ	穂崎婦人防火クラブ
H. 12	婦防協	〃	佐古婦人防火クラブ
H. 13	赤磐地区	〃	東軽部婦人防火クラブ
H. 13	〃	優良指導者	由津里婦人防火クラブ指導者
H. 13	婦防協	優良防火クラブ	由津里婦人防火クラブ
H. 13	岡山県	〃	ヤヨイ婦人防火クラブ
H. 14	赤磐地区	〃	河原婦人防火クラブ
H. 14	婦防協	〃	東軽部婦人防火クラブ
H. 15	〃	〃	河原婦人防火クラブ
H. 15	赤磐地区	〃	西軽部婦人防火クラブ
H. 16	婦防協	優良婦人消防隊	稲蒔婦人消防隊
H. 17	赤磐地区	優良指導者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 18	〃	〃	東軽部婦人防火クラブ指導者
H. 19	赤磐市	優良婦人消防隊	「クーちゃん」防火クラブ
H. 20	〃	優良指導者	是里婦人消防隊指導者
H. 20	婦防協	優良防火クラブ	「クーちゃん」防火クラブ

婦人防火クラブ・消防隊等受賞状況

受賞年度	表彰者	表彰種別	受賞者
H. 21	赤磐市	優良指導者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 22	婦防協	〃	是里婦人消防隊指導者
H. 23	赤磐市	〃	下分婦人防火クラブ指導者
H. 23	婦防協	〃	「クーちゃん」防火クラブ指導者
H. 24	赤磐市	〃	「クーちゃん」防火クラブ指導者
H. 24	婦防協	〃	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 25	〃	〃	東軽部婦人防火クラブ指導者
H. 26	赤磐市	〃	是里婦人消防隊指導者
H. 26	婦防協	〃	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 27	赤磐市	〃	西軽部婦人防火クラブ指導者
H. 27	婦防協	〃	下分婦人防火クラブ指導者
H. 28	赤磐市	〃	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 28	婦防協	〃	「クーちゃん」防火クラブ指導者
H. 29	赤磐市	〃	由津里婦人防火クラブ指導者
H. 29	〃	優良防火クラブ	西窪田婦人防火クラブ
H. 29	婦防協	優良指導者	是里婦人消防隊指導者
H. 30	〃	〃	西軽部婦人防火クラブ指導者

警

防

備
設
計
設
計

裝
施
統
施
統

防
信
災
利
急

消
通
火
水
救

1 消防装備

(1) 消防ポンプ自動車等の保有状況

(平成31年4月1日現在)

	指揮車	化学車	タンク車	ポンプ車	救助工作車	資機材搬送車	多目的車	救急車	査察車	広報車	人員搬送車	連絡車	防災活動車	通報訓練車	指導車	二輪車	合計
本部	1								1	1	1	1	1	1			7
本署	1	1		3	1	1		3				1				1	12
東出張所			1	1		1		1								1	5
北出張所				1		1	1	1								1	5
合計	2	1	1	5	1	3	1	5	1	1	1	2	1	1		3	29

(2) 消防ポンプ自動車等の性能

(平成31年4月1日現在)

所 属	種 別	号車名	登録番号	車名	年式	原動機性能		性 能	
						気筒数	排気量	種 別	乗車定員
東出張所	高規格救急車	1号車	岡山800す73-96	日 産	2012	6	3498	パ ^ラ メデ ^ィ ック	7
北出張所	高規格救急車	2号車	岡山800す43-23	トヨタ	2008	4	2693	ハイメデ ^ィ ック	7
本 署	高規格救急車	3号車	岡山800せ11-45	トヨタ	2018	4	2693	ハイメデ ^ィ ック	7
本 部	指 揮 車	4号車	岡山800す74-99	トヨタ	2012	4	2693	ハイエスワゴン	10
本 署	普通ポンプ車	5号車	岡山800す27-39	日 野	2006	4	4009	デ ^ュ トロ (A-2)	6
本 署	普通ポンプ車	6号車	岡山800さ83-66	日 野	2003	4	4890	デ ^ュ トロ (A-2)	6
北出張所	普通ポンプ車	7号車	岡山800す93-80	日 野	2016	4	4009	デ ^ュ トロ (A-2)	5
東出張所	普通ポンプ車	8号車	岡山800す58-54	日 野	2010	4	4009	デ ^ュ トロ (A-2)	6
東出張所	タ ン ク 車	9号車	岡山800は12-23	日 野	2010	6	6403	レンジ ^ャ ー(A-2)	6
本 署	化 学 車	10号車	岡山800は12-24	日 野	2010	6	6403	レンジ ^ャ ー(A-2)	6
北出張所	多 目 的 車	11号車	岡山 88せ 436	トヨタ	1997	4	2770	ハイエス	3
本 署	高規格救急車	12号車	岡山800す81-91	トヨタ	2014	4	2693	ハイメデ ^ィ ック	7
本 署	指 揮 車	13号車	岡山800す 974	トヨタ	2004	4	2362	アルファ ^{ード}	5
本 署	普通ポンプ車	15号車	岡山800さ83-67	日 野	2003	4	4890	デ ^ュ トロ (A-2)	6
本 署	救助工作車	16号車	岡山831に 119	日 野	2018	4	5123	レンジ ^ャ ー	6
本 署	高規格救急車	17号車	岡山800せ 72	日 産	2017	6	3498	パ ^ラ メデ ^ィ ック	7
本 署	資機材搬送車	18号車	岡山800す79-47	いすゞ	2013	4	2999	エルフ	3
本 部	連 絡 車	19号車	岡山301な19-37	トヨタ	2017	4	1790	プ ^リ ウス	5
本 部	人員搬送車	20号車	岡山300ひ78-00	ホンダ	2004	4	2354	ステップ ^ワ ゴン	8
本 部	査 察 車	21号車	岡山480う80-90	スズキ	2006	3	658	エブ ^リ イ	4
本 署	連 絡 車	22号車	岡山480そ93-04	ダイハツ	2015	3	658	ハイセ ^{ット}	4
本 部	広 報 車	24号車	岡山480あ80-69	スズキ	2005	3	658	エブ ^リ イ	4
東出張所	資機材搬送車	25号車	岡山 42す92-68	三 菱	2004	3	657	ミニキャブ ^ッ	2
北出張所	資機材搬送車	26号車	岡山 42す88-90	スズキ	2004	3	658	キャリイ	2
本 部	通報訓練指導車	27号車	岡山100す59-58	マツダ	2007	4	1998	タイタン	3
本 部	防災活動車	28号車	岡山880あ 662	日 産	2010	3	657	クリッパ ^ー	4
本 署	原動付二輪車	二輪1号	赤磐市あ37 - 23	ホンダ	2010	1	49	スーパ ^ー カブ ^ッ	1
北出張所	原動付二輪車	二輪2号	赤磐市あ37 - 25	ホンダ	2010	1	49	スーパ ^ー カブ ^ッ	1
東出張所	原動付二輪車	二輪3号	赤磐市あ32 - 88	ホンダ	2009	1	49	スーパ ^ー カブ ^ッ	1

2 通信施設

(1) 有線通信指令施設

(平成31年4月1日現在)

施設名等			施設数	備考
指令装置	高機能消防通信指令センター (自治省Ⅰ型) NEFASTMX100	119番受付回線	12	
		指令回線	3	本署・東出張所・北出張所
		発信専用電話	1	
		無線回線	4	
		庁舎内放送回線	1	
	長時間録音装置		1	119番録音用
	指令制御装置		1	
	非常用指令制御装置		1	
	電源装置		1	
	署所端末装置		3	本署・東出張所・北出張所
	表示盤		2	57インチ液晶
	地図検索装置		2	統合型発信地表示システム
	自動出動指定装置		2	
自動車両運用管理装置（ＡＶＭ）			1	各緊急車両
電話交換機	一般加入電話		3	955-2244(代)
	庁舎内専用電話		53	
医療機関専用電話			1	赤磐医師会病院
FAX装置	電話機内蔵型		4	本部・本署・東出張所・北出張所
災害情報テレホンガイド			1	956-0119(代) 4回線
Eメール指令装置			1	
メール119装置			1	
FAX119装置			1	
災害弱者緊急通報システム			1	
高速自動車道専用電話（指令台収容）			1	山陽自動車道
トンネル警報受信専用回線			6	仁堀・佐古・酌田・可真上・瀬戸・八島田
岡山県防災情報端末装置			1	

(2) 無線通信指令施設

(平成31年4月1日現在)

無線局の種類別	設置場所	呼出名称	空中線電力	所 属
固定局	消防本部	ぼうさいあかいわしょうぼう	250mW	消 防 本 部
基地局	消 防 本 部	あかいわしょうぼう	5W	
	山陽自動車道 笠井山トンネル	あかいわしょうぼう かさいやまとんねる	10W	
基地・固定局	戸 津 野	しょうぼうとつの	10W・50mW	
	倉 懸 山	しょうぼうくらかけやま	5W・50mW	
移動局	東出張所	あかいわひがし	5W	東出張所
	北出張所	あかいわきた		北出張所
陸上移動局(車載)	救急車(高規格)	あかいわ 1	5W	東出張所 (1号車)
		あかいわ 2		北出張所 (2号車)
		あかいわ 3		本 署 (3号車)
	指 揮 車	あかいわ 4		消防本部 (4号車)
	普通ポンプ車	あかいわ 5		本 署 (5号車)
		あかいわ 6		本 署 (6号車)
		あかいわ 7		北出張所 (7号車)
		あかいわ 8		東出張所 (8号車)
	タ ン ク 車	あかいわ 9		東出張所 (9号車)
	化 学 車	あかいわ 10		本 署 (10号車)
	多 目 的 車	あかいわ 11		北出張所 (11号車)
	救急車(高規格)	あかいわ 12		本 署 (12号車)
	指 揮 車	あかいわ 13		本 署 (13号車)
陸上移動局(可搬型)	消 防 本 部	あかいわ 14	5W	消 防 本 部
陸上移動局(車載)	普通ポンプ車	あかいわ 15	5W	本 署 (15号車)
	救 助 工 作 車	あかいわ 16		本 署 (16号車)
	救急車(高規格)	あかいわ 17		本 署 (17号車)
	資 機 材 搬 送 車	あかいわ 18		本 署 (18号車)
	防 災 活 動 車	あかいわ 28		消防本部 (28号車)
陸上移動局(携帯)	本 署	あかいわ 101～109	1W	本 署
	東 出 張 所	あかいわ 110～113		東 出 張 所
	北 出 張 所	あかいわ 114～117		北 出 張 所
	通 信 指 令 室	あかいわ 118		通 信 指 令 室

無線局の種別	設置場所	呼出名称	空中線電力	所 属
陸上移動局（携帯）	本 署	ほんしよ 1	1W	本 署
		ほんしよ 2		
		ほんしよ 3		
		ほんしよ 4		
		ほんしよ 5		
		ほんしよ 6		
		ほんしよ 7		
		ほんしよ 8		
		ほんしよ 9		
		ほんしよ 10		
		ほんしよ 11		
		ほんしよ 12		
		ほんしよ 13		
		ほんしよ 14		
		ほんしよ 15		
		ほんしよ 16		
		ほんしよ 17		
		ほんしよ 18		
	東出張所	ひがし 1		東出張所
		ひがし 2		
		ひがし 3		
		ひがし 4		
		ひがし 5		
		ひがし 6		
		ひがし 7		
	北出張所	きた 1		北出張所
		きた 2		
		きた 3		
		きた 4		
		きた 5		
		きた 6		
		きた 7		

(3) 119番取扱状況・災害情報案内利用状況

(平成30年中)

		種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均
有効着信	火災	一般		2		1	1	1	1	1		1	1		9	0.75
		携帯	2	6	1	3		1		5		3	1	1	23	1.92
		I P		1		2		1		1					5	0.42
	救急	一般	52	24	34	29	28	38	31	37	26	22	31	41	393	32.75
		携帯	58	53	67	51	65	50	96	69	54	52	53	43	711	59.25
		I P	35	39	25	34	33	20	45	28	23	31	33	29	375	31.25
	救助他	一般														
		携帯	2		1	3	3	1	1	2	1	1	2	1	18	1.50
		I P	1												1	0.08
	検索他	一般														
		携帯	2	1	1										4	0.33
		I P														
医療情報	病照院会	一般			2		1	2		1					6	0.50
		携帯		5	2	1	1	1	4	5			2	2	23	1.92
		I P		1	1				1						3	0.25
	収容先問合せ	一般														
		携帯														
		I P														
その他の着信	悪戯	一般														
		携帯														
		I P														
	間違い	一般	1	3	1		2	3			1	2		3	16	1.33
		携帯	2	1	2		2	1	2			1		5	16	1.33
		I P	1	3	1		3	1	1	1					11	0.92
	試験	一般	1	3	5	3	3	1	1		3	8			28	2.33
		携帯														
		I P				1			1						2	0.17
	訓練	一般	2		3	2	1	2		1	2	4	9	2	28	2.33
		携帯														
		I P	1				1			1		1	1	1	6	0.50
	無応答	一般	1									1			2	0.17
		携帯			1										1	0.08
		I P														
	問合せ	一般			1	1		2	3					1	8	0.67
		携帯	4	3	5	1	2	9	5	4	2	3		6	44	3.67
		I P	1	1	2	1	4	1	2	1	3		1		17	1.42
	相談	一般	1	1		1									3	0.25
		携帯	1	2		1				1		1		1	7	0.58
		I P		1	1	1									3	0.25
	その他	一般							1						1	0.08
		携帯				1				1		1	1	1	5	0.42
		I P		1											1	0.08
合計		一般	58	33	46	37	36	49	37	40	33	37	41	47	494	41.17
		携帯	71	71	80	61	73	63	108	87	57	62	59	60	852	71.00
		I P	39	47	30	39	41	23	50	32	26	32	35	30	424	35.33
災害情報案内			257	288	145	308	161	132	104	194	45	174	177	124	2,109	175.75

※ 119番の取扱については、第2報及び第3報も含む。救助については、救急と重複する。

(4) 移動体通信受信転送等状況

(平成30年中)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
受信		1	2	4	3	2	3	4	3	3	3	3	31
転送	3	8	6	4	8	8	2	4	3	3	3	3	55
伝達				1									1

(5) 高速道路専用電話取扱状況

(平成30年中)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
火災													
救急				1	2						1		4
救助													
その他													

※救助にあつては、救急救助を示す。

(6) 緊急通報システム

① 設置状況

(令和元年5月1日現在)

	男 性	女 性	合 計
赤 磐 市	45	147	192

② 受信状況

(平成30年中)

	合 計	火災	救急	誤報	電池切	相談	いたずら	その他	テスト
赤 磐 市	225		15	61	26	4		4	115

③ 協力員の出向状況

(平成30年中)

	出向合計	第 1 協力員	第 2 協力員	第 3 協力員	市役所 職 員	そ の 他
火 災						
救 急	2					2
誤 報	2	1		1		
電池切れ	1		1			
合 計	5	1	1	1		2

3 火災統計

(1) 平成30年中における火災状況

①	出火件数	32件
	(内訳) 建物火災	8件
	林野火災	5件
	車両火災	3件
	その他の火災	16件
②	焼損棟数	12棟
③	り災世帯数	6世帯
④	り災人員	18人
⑤	死者	0人
⑥	負傷者	1人
⑦	建物焼損面積	340 m ²
⑧	林野焼損面積	7 a
⑨	損害額	29,796千円
	(内訳) 建物火災	29,202千円
	林野火災	75千円
	車両火災	236千円
	その他の火災	283千円

(2) 月別火災発生状況

(平成30年中)

項目 月別	出火件数					焼損棟数					り災世帯				り 災 人 員	焼損面積		損 害 額 （千円）						死 傷 者		
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損		建 物 ㎡	林 野 a	計	建物		林 野	車 両	そ の 他	計	死 者	負 傷 者
																			建物	収容物						
1月	3	1			2	1			1						18		87	87								
2月	8	2	1	1	4	2			1	1	2			2	8	9	4	231	121	14		92	4	1		1
3月	1				1																					
4月	6	1	1		4	3	1		1	1					66		1,199	929	96			174				
5月	1	1				2		1		1	1		1		150		14,188	13,849	330			9				
6月	3	1			2	1				1							403		307			96				
7月	1				1																					
8月	4		3		1											3										
9月																										
10月	3			2	1												219			75	144					
11月	1	1				2		1	1		2		1	1	5	97		13,458	11,780	1,678						
12月	1	1				1				1	1			1	3			11	11							
計	32	8	5	3	16	12	1	2	4	5	6		2	4	18	340	7	29,796	26,777	2,425	75	236	283	1		1

(3) 出火原因(発火源・経過・着火物)分類

(平成30年中)

区 分	発 火 源	件数	経 過	件数	着 火 物	件数
電気による発熱体	屋 内 配 線	1	過多の電流を流す	1	電 線 被 類	1
	交通機関内配線	1	電線が短絡する	1	電 気 配 線 類	2
	その他の電気配線	1	機械が故障を起こす	1		
まき、炭、石炭（コークス）を燃料とする道具装置	ゴミ焼却炉の火の粉	1	火の粉が遠くへ飛火する	1	そ の 他（ベニヤ板）	1
火種（それ自身が発火しているもの）	た き 火	13	火 源 が 動 い て 接 触 す る	10	枯 草	6
					落 葉	3
					ご み 類	1
			火の粉が遠くへ飛火する	1	その他（ビニールハウス腰高部ビニール）	1
			残り火の処置が不 充 分	1	枯草（生えたまま枯れたもの）	1
			放 置 す る	1	そ の 他（木製の合板）	1
	火のついたゴミ	1	火 源 が 動 い て 接 触 す る	1	落 葉	1
	枯 れ 草 焼 き	5	火 源 が 動 い て 接 触 す る	5	枯 草	4
					落 葉	1
たき火の火の粉	1	火の粉が遠くへ飛び火する	1	不 明	1	
自然発火あるいは再燃を起こしやすいもの	取 灰	1	不 適 当 な と こ ろ に 捨 て 置 く	1	板 張（桧）	1
高 温 の 個 体	排 気 管	1	高温物が触れる	1	落 葉	1
不 明	不 明	6	不 明	3	不 明	1
					落 葉	1
					軽油の染みたスポンジ	1
			放 火 の 疑 い	1	そ の 他（木製の棚）	1
				1	袋及び紙製品	1
				1	枯 草	1
合 計	32		32		32	

(4) 覚知別出火件数

(平成30年中)

種 別 \ 区 分	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
1 1 9 電 話	30	7	5	3	15
加 入 電 話					
警 察 電 話					
か け っ け 通 報					
事 後 聞 知	1	1			
そ の 他	1				1
合 計	32	8	5	3	16

(5) 月別・原因別出火件数

(平成30年中)

原因別 \ 月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
屋 内 配 線	1												1
交通機関内配線	1										1		
その他の配線	1										1		
ガスバーナー													
屋台用こんろ													
風呂かまど													
ゴミ焼却炉	1	1											
た き 火	14	1	2		4	1	1	1	3		1		
火のついたゴミ	1		1										
枯れ草焼き	5		2	1	1		1						
た ば こ													
ラ イ タ ー													
たき火の火の粉													
取 灰	1		1										
排 気 管	1		1										
風呂かまどの火の粉													
不 明	6	1	1		1		1		1			1	
計	32	3	8	1	6	1	3	1	4		3	1	1

(6) 過去5年間の地域別火災発生件数

方面別 \ 年 別	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
赤 山 陽 地 域	7	14	7	10	11
磐 赤 坂 地 域	4	3	2	2	7
熊 山 地 域	6	3	6	8	10
市 吉 井 地 域	6	4	2	3	4
合 計	23	24	17	23	32

(7) 前年火災との比較

区 分		単位	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	対前年増減
出 火 件 数	計	件	23	24	17	23	32	9
	建 物		6	7	4	9	8	△ 1
	林 野		4	0	3	0	5	5
	車 両		4	3	3	2	3	1
	そ の 他		9	14	7	12	16	4
焼 損 棟 数	計	棟	8	11	10	18	12	△ 6
	全 焼		2	5	3	10	1	△ 9
	半 焼		2	0	1	1	2	1
	部分焼		2	4	5	4	4	0
	ぼ や		2	2	1	3	5	2
建物焼損面積		m ²	836	690	747	853	340	△ 513
林野焼損面積		a	17	0	34	0	7	7
死 傷 者	死 者	人	0	1	0	1	0	△ 1
	負 傷 者		3	3	4	4	1	△ 3
り 災 世 帯 数	計	世帯	6	7	9	7	6	△ 1
	全 損		1	3	6	4	0	△ 4
	半 損		2	0	1	1	2	1
	小 損		3	4	2	2	4	2
り 災 人 員		人	18	16	8	24	18	△ 6
損 害 額	計	千円	17,524	13,865	27,398	63,310	29,796	△ 33,514
	建 物		15,307	13,624	24,712	38,109	29,202	△ 8,907
	林 野		0	0	0	0	75	75
	車 両		2,106	236	2,686	25,135	236	△ 24,899
	そ の 他		111	5	0	66	283	217

△はマイナスを表す

(8) 消防車等出動状況

(平成30年中)

所 属 別 出動区分			消防本部・署		消 防 団	
種 別		件 数	車 両	人 員	車 両	人 員
火 災 出 動	建 物 火 災	8	21	75	6	67
	林 野 火 災	5	13	45		
	車 両 火 災	3	10	32		1
	船 舶 火 災					
	航 空 機 火 災					
	そ の 他 の 火 災	16	39	149	2	20
	計	32	83	301	8	88
火 災 以 外 の 出 動	火災危険のあったもの	4	10	35		
	救 助 に 関 す る も の					
	水 防 に 関 す る も の					
	ガス・油漏洩に関するもの	7	15	47		
	誤 報 ・ 誤 認 で あ っ た も の	16	27	101		1
	そ の 他	31	67	183	1	1
	計	58	119	366	1	2
合 計		90	202	667	9	90

4 水利施設

(1) 水利状況

(平成31年4月1日現在)

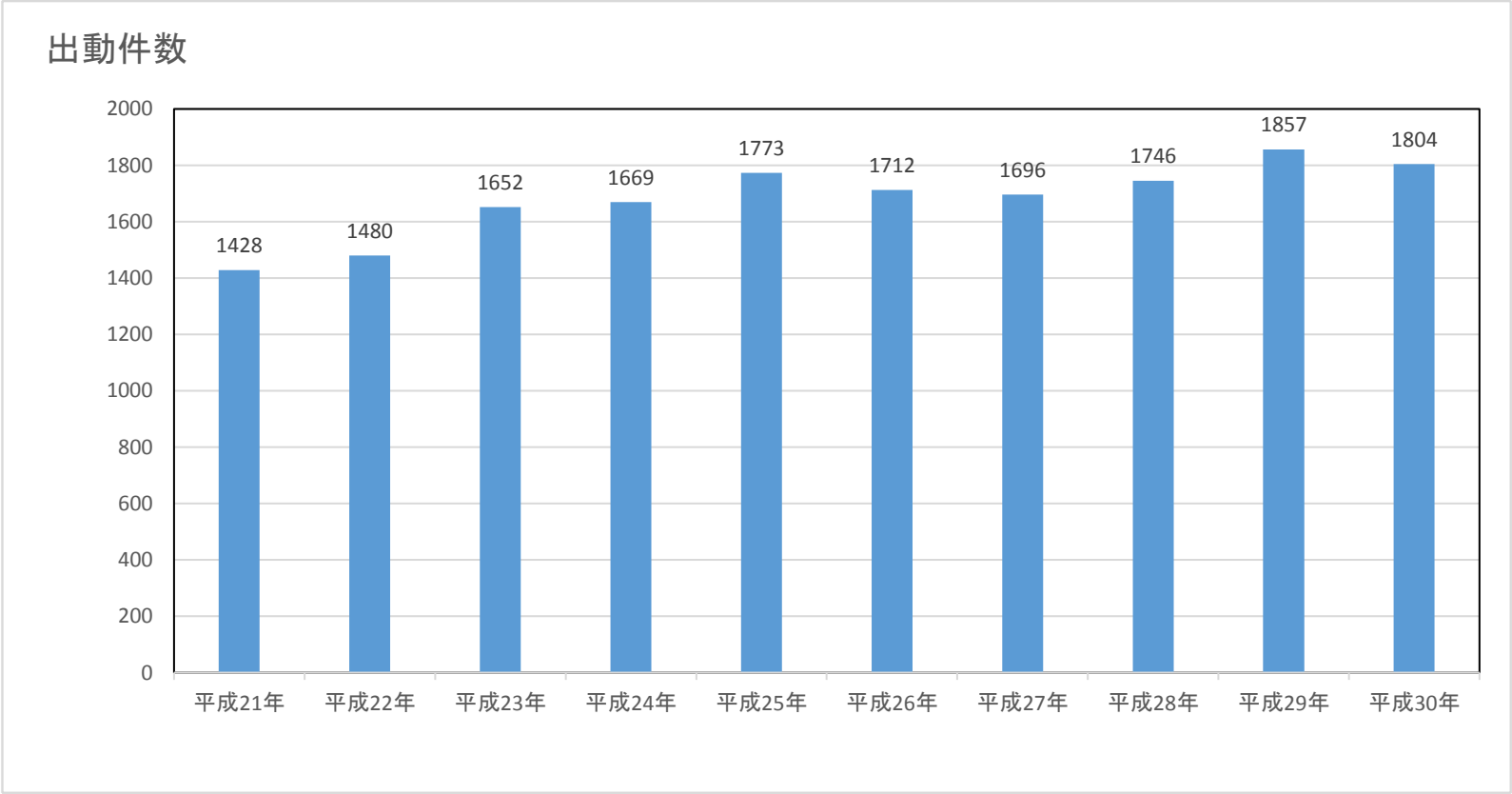
水利別		署所別	本 署	東 出 張 所	北 出 張 所	計
公設 消火栓	地 下 式		752	328	368	1,448
	地 上 式		36	4	2	42
貯 水 槽	4 0 m ³ 以 上		78	93	73	244
	2 0 m ³ 以 上		68	9	89	166
貯 水 池			2			2
プ ー ル			10	4	2	16

5 救急統計

(1) 平成30年中における救急状況

①	事故種別出場件数	1, 804 件
	(内訳) 急 病	1, 116 件
	交 通 事 故	183 件
	一 般 負 傷	294 件
	転 院 搬 送	170 件
	そ の 他	41 件
②	傷病者搬送件数	1, 659 件
③	傷病者搬送人員	1, 689 人
	(内訳) 男	877 人
	女	812 人
④	搬送者傷病程度	1, 689 人
	(内訳) 死 亡	38 人
	重 症	251 人
	中 等 症	584 人
	軽 症	816 人
⑤	出場件数の多い月	7 月
⑥	出場件数の多い曜日	火 曜 日
⑦	出場件数の多い時間	10～12 時
⑧	一日平均出場件数	4. 9 件
⑨	一日平均搬送人員	4. 6 人

(2) 年別救急活動状況



(3) 過去5年間における救急活動状況

区分 \ 年別		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
出 場 件 数	計	1,712 (15)	1,696 (11)	1,746 (14)	1,857 (21)	1,804 (21)
	火災	5	3	5	3	1
	自然災害					
	水難				1	
	交通事故	187 (7)	186 (5)	152 (11)	179 (14)	183 (14)
	労働災害	11	19	15	17	12
	運動競技	12	17	15	11	10
	一般負傷	288 (1)	270	294 (1)	328	294
	加害	3	10	4	5	3
	自損行為	14	10	13	14	14
	急病	1,027 (6)	964 (6)	1,045 (2)	1,109 (7)	1,116 (7)
	その他	165 (1)	217	203	190	171
傷病者搬送件数		1,543	1,542	1,620	1,717	1,659
搬送人員		1,561	1,573	1,632	1,739	1,689
一日平均出場件数		4.69	4.65	4.78	5.09	4.94
一日平均搬送人員		4.28	4.31	4.47	4.76	4.63
管内収容率		33.6 (%)	36.4 (%)	33.3 (%)	29.0 (%)	29.2 (%)
管外収容率		66.4 (%)	63.6 (%)	66.7 (%)	71.0 (%)	70.8 (%)

()内は山陽自動車道への出動件数

(4) 月別救急活動状況

(平成30年中)

月別	区分	合計	事故種別										
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	出場件数	1,804	1			183	12	10	294	3	14	1,116	171
	搬送件数	1,659	1			151	11	10	279	2	10	1,026	169
	搬送人員	1,689	1			177	11	10	277	2	10	1,032	169
1月	出場件数	177				26			28			115	8
	搬送件数	158				21			27			102	8
	搬送人員	161				24			27			102	8
2月	出場件数	138	1			7	2		16			96	16
	搬送件数	128	1			7	2		16			86	16
	搬送人員	128	1			7	2		16			86	16
3月	出場件数	157				16	1		15		2	109	14
	搬送件数	141				13	1		14		1	99	13
	搬送人員	142				13	1		14		1	100	13
4月	出場件数	142				20	1	1	21	1	3	81	14
	搬送件数	130				16	1	1	19		1	78	14
	搬送人員	134				19	1	1	18		1	80	14
5月	出場件数	148				10	1	2	27			92	16
	搬送件数	142				9	1	2	26			88	16
	搬送人員	146				12	1	2	26			89	16
6月	出場件数	143				13	1	1	25	2	1	87	13
	搬送件数	129				10	1	1	25	2	1	76	13
	搬送人員	130				11	1	1	25	2	1	76	13
7月	出場件数	205				22	3	3	31		3	125	18
	搬送件数	187				20	2	3	28		3	113	18
	搬送人員	193				26	2	3	28		3	113	18
8月	出場件数	158				16		1	25			100	16
	搬送件数	148				13		1	25			93	16
	搬送人員	149				14		1	25			93	16
9月	出場件数	124				9	2		29		1	69	14
	搬送件数	118				7	2		29		1	65	14
	搬送人員	119				8	2		29		1	65	14
10月	出場件数	130				15		1	25		2	77	10
	搬送件数	121				14		1	24		1	71	10
	搬送人員	123				16		1	24		1	71	10
11月	出場件数	136				10	1		26		1	82	16
	搬送件数	118				5	1		21		1	75	15
	搬送人員	118				5	1		21		1	75	15
12月	出場件数	146				19		1	26		1	83	16
	搬送件数	139				16		1	25		1	80	16
	搬送人員	146				22		1	24		1	82	16

(5) 覚知別救急活動状況

(平成30年中)

区 分	計	自己覚知	消防専用電話	加入電話	かけつけ通報	その他
出場件数	1,804	12	1,566	209	16	1
構 成 比	100.0	0.6	86.8	11.6	0.9	0.1

(6) 職業別救急搬送状況

(平成30年中)

区 分	計	農林水産	建設業	製造業	新生児・乳幼児	主婦	無職	生徒学生	その他
搬送人員	1,689	27	26	62	108	26	1,086	73	281
構 成 比	100.0	1.6	1.6	3.7	6.4	1.5	64.3	4.3	16.6

(7) 年齢別救急搬送状況

(平成30年中)

区 分	計	新生児	乳幼児	少年	成人	老人
搬送人員	1,689		114	54	451	1,070
構 成 比	100.0		6.7	3.2	26.7	63.4

新生児：生後28日以内

乳幼児：29日以上7才未満

少年：7才以上18才未満

成人：18才以上65才未満

老人：65才以上

(8) 収容所要時間別搬送人員

(平成30年中)

区分 事故種別	計	覚知から医療機関等に収容するのに要した時間別搬送人員						
		10分未満	10分～ 20分未満	20分～ 30分未満	30分～ 60分未満	60分～ 120分未満	120分以上	収容平均 所要時間
急 病	1,032		10	144	753	125		43 分
交通事故	177		2	12	97	65	1	56 分
一般負傷	277		1	34	210	32		44 分
上記以外	203		2	37	154	10		39 分
計	1,689		15	227	1,214	232	1	46 分

(9) 応急処置状況

(平成30年中)

区分	搬送人員	処置人員	無処置人員	応急処置件数									
				止血	固定	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	血圧測定	保温	被覆	その他	計
計	1,689	1,687	2	77	169	37	432	55	1,632	1,427	69	4,984	8,882
構成比	100.0	99.9	0.1	1.0	1.9	0.4	4.8	0.6	18.4	16.0	0.8	56.1	100.0

(10) 曜日別出場状況

(平成30年中)

	計	構成比	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	1,804	100.0	1			183	12	10	294	3	14	1,116	171
構成比			0.1			10.1	0.7	0.6	16.3	0.2	0.8	61.9	9.5
月	276	15.3				28	3		41		3	172	29
火	277	15.4				30	2	1	47	1	3	168	25
水	222	12.3				16	3	1	40			145	17
木	252	14.0				32	1	1	39		1	147	31
金	257	14.2				25	2	2	42		2	151	33
土	270	15.0				31	1	1	39	2	4	167	25
日	250	13.9	1			21		4	46		1	166	11

(11) 時間別出場状況

(平成30年中)

時間	0 時	2 時	4 時	6 時	8 時	10 時	12 時	14 時	16 時	18 時	20 時	22 時	合計
件数	73	59	59	129	217	235	201	169	226	191	140	105	1,804

(12) 管内・管外別出場件数

(平成30年中)

計	管内	管外
1,804	1,780	24
構成比	98.7	1.3

(13) 居住地別搬送人員

(平成30年中)

居住地	管内	管外	その他	計
搬送人員	1,426	263		1,689

6 救急法普及状況

(平成30年中)

種別	区分	回数	受講人員	講習内容
普通救命講習		13	82	応急手当の対象者とその重要性、救命に必要な応急手当、その他の応急手当
上級救命講習				
一般救急講習		51	1,312	人工呼吸、心肺蘇生法等

7 過去5年における救助活動状況

年別 区分		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
出 場 件 数	計	35	27	31	28	28
	火災	1	1			1
	交通事故	25	23	20	21	20
	水難事故			2	2	1
	風水害等 自然災害					1
	機械による事故			1		1
	建築物等 による事故			1		1
	ガス及び 酸欠事故	1		1		
	爆発事故					
	その他の 事故	8	3	6	5	3
救助人員		13	8	8	9	11
出場人員		385	266	301	259	291
出動車両台数		114	80	91	79	88

消 防 団

組 織 機 構

人 員

車 両

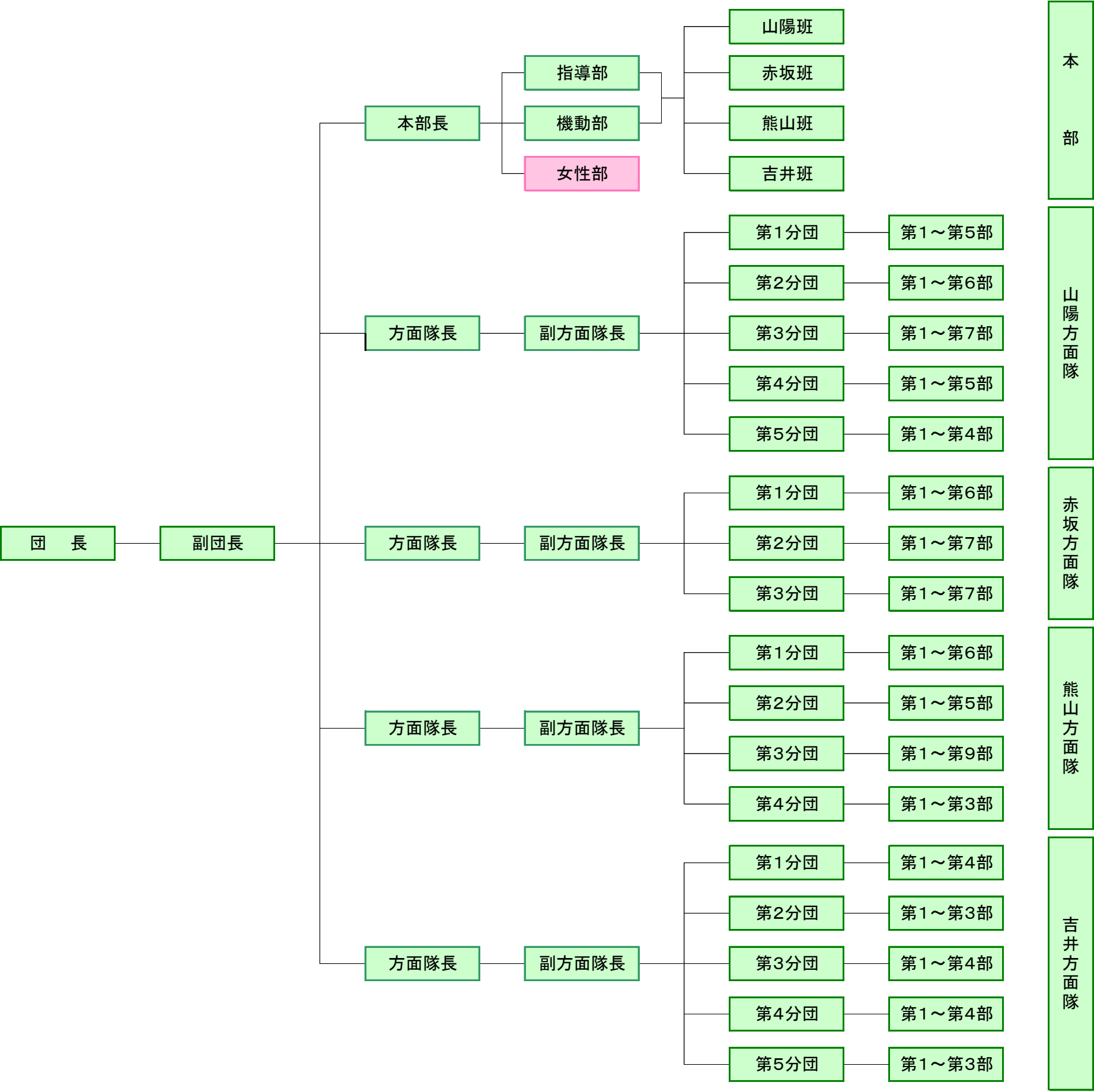
1 歴代消防団長

歴 代	氏 名	在職年数	在職期間
初代	小西 憲勝	4年1月	H 17. 3. 7 ～ H 21. 3. 31
2代	井上 恭位	2年0月	H 21. 4. 1 ～ H 23. 3. 31
3代	岸本 一郎	2年0月	H 23. 4. 1 ～ H 25. 3. 31
4代	尾上 文博	2年0月	H 25. 4. 1 ～ H 27. 3. 31
5代	中田 浩二		H 27. 4. 1 ～

2 平成30年度主要行事

月 日	内 容
5月 20日	第65回岡山県消防操法訓練大会（岡山県消防学校）
6月 3日	新入団員研修会（赤坂ファミリー公園）
7月 22日	専科教育第115回機関科入校（岡山県消防学校）
10月 24日	防火ポスター審査会
11月 3日	第9回岡山県女性消防団員・若手消防団員研修会（岡山市）
9日	第24回全国女性消防団員活性化滋賀大会（大津市）
25日	赤磐市総合防災訓練（熊山地域）
1月 20日	赤磐市消防出初式（山陽ふれあい公園）
2月 14日	岡山県消防団長等研修会（岡山市）
19日	消防団協力事業所表示証交付式（消防本部）
3月 10日	専科教育第42回警防科入校（岡山県消防学校）
17日	専科教育第116回機関科入校（岡山県消防学校）
24日	第14回赤磐市消防操法訓練大会（赤坂ファミリー公園）

3 赤磐市消防団組織図



※ 階級別人員数

(平成31年4月1日現在)

階 級	定員	実員	階 級	定員	実員
団 長	1 人	1 人	副 分 団 長 級	61 人	59 人
副 団 長	2 人	2 人	部 長 級	88 人	88 人
方面隊長・本部長	5 人	5 人	班 長	124 人	105 人
副 方 面 隊 長	8 人	8 人	団 員	808 人	725 人
分 団 長 級	20 人	20 人	合 計	1, 117 人	1, 013 人

※ 自動車ポンプ等保有台数

消防ポンプ自動車	8台
小型動力ポンプ積載車	81台

平成31年4月1日現在

